

最近の県経済動向

Fukushima Economic Performance Monthly

令和3年1月27日

目次

| | |
|-------------------------------|-------|
| 1 本県の経済概況 | 2～3 |
| 2 主な指標の動き | |
| (1) 個人消費 | 4～7 |
| (2) 建設需要 | 8～10 |
| (3) 生産活動 | 11～12 |
| (4) 雇用・労働 | 13～15 |
| (5) 物価 | 16 |
| (6) 企業・金融 | 17～18 |
| (7) 市場 | 19 |
| (8) 中小企業の業況 | 20 |
| 3 主要経済指標 | 21～27 |
| 4 参考 | |
| 1 中小企業景気動向調査((公財)福島県産業振興センター) | 28～31 |
| 2 中小企業景況レポート(福島県中小企業団体中央会) | 32～36 |
| 3 景気動向指数(福島県) | 37 |
| 4 福島県金融経済概況(日本銀行福島支店) | 38 |
| 5 月例経済報告(内閣府) | 38 |
| 6 「最近の県経済動向」総合判断(福島県) | 38 |

福島県 企画調整部 統計課



1 本県の経済概況

総合判断

前月判断から 前月据置
の変化方向 

県内の景気は、一部に持ち直しの動きがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況が続いている。

個別判断

概要

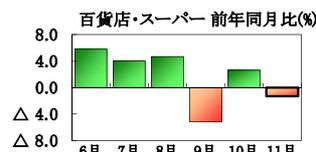
(1) 個人消費

判断の変化方向 

◆ 一部に弱い動きがみられる。

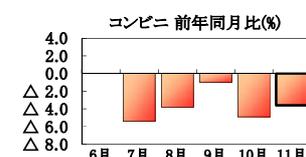
◆ 百貨店・スーパー販売額 (11月)

全店舗ベースで総額約222億円、対前年同月比1.3%減(既存店前年同月比1.7%増)となり、2か月振りに前年を下回っている。



◆ コンビニエンスストア販売額 (11月)

コンビニエンスストア販売額は総額約167億円、対前年同月比3.6%減となり、5か月連続で前年を下回っている。

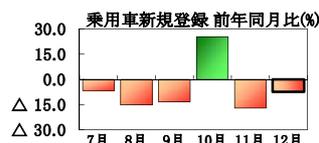


◆ 専門量販店販売額 (11月)

家電大型専門店は総額約44億円(対前年同月比15.7%増)、ドラッグストアは総額約86億円(同14.0%増)、ホームセンターは総額約59億円(同4.7%増)となっている。

◆ 乗用車新規登録台数 (12月)

新規登録台数は4,610台、対前年同月比7.3%減となり、2か月連続で前年を下回っている。



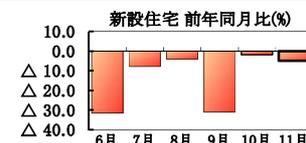
(2) 建設需要

判断の変化方向 

◆ 高水準にあるものの、一部に弱い動きがみられる。

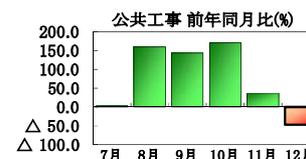
◆ 新設住宅着工戸数 (11月)

新設住宅着工戸数は777戸、対前年同月比4.9%減となり、8か月連続で前年を下回った。



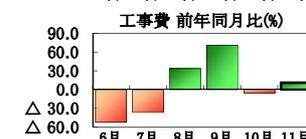
◆ 公共工事請負金額 (12月)

公共工事請負金額は総額約309億円、対前年同月比46.9%減となり、10か月振りに前年を下回った。



◆ 業務用建築物着工工事費 (11月)

業務用建築物着工工事費は総額約62億円、対前年同月比11.0%増となり、2か月振りに前年を上回っている。



(3) 生産活動

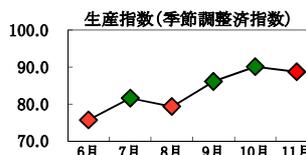
判断の変化方向 

◆ 持ち直しの動きがみられる。

◆ 鉱工業指数 (11月)

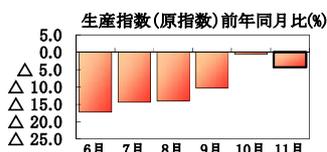
鉱工業生産指数・季節調整済指数(速報値)は88.7、対前月比1.6%減となり、3か月振りに前月を下回った。

なお、原指数(速報値)は87.8、対前年同月比4.4%減となり、令和元年5月以降、前年を下回る動きが続いている。



鉱工業出荷指数(季節調整済指数・速報値)は90.6、対前月比0.2%増となり、3か月連続で前月を上回った。

鉱工業在庫指数(季節調整済指数・速報値)は119.2、対前月比3.6%増となり、2か月連続で前月を上回った。



(4) 雇用・労働



◆ 厳しい状況にある。

◆ 求人倍率 (11月)

新規求人倍率は1.90倍(季節調整値)、前月から0.04ポイント増加し、2か月振りに前月を上回っている。

有効求人倍率は1.17倍(季節調整値)、前月から0.01ポイント減少し、2か月振りに前月を下回っている。

なお、有効求人数は平成31年4月以降、前年を下回る動きが続いており、有効求職者数は4か月連続で前年を上回っている。

◆ 雇用保険受給者実人員 (11月)

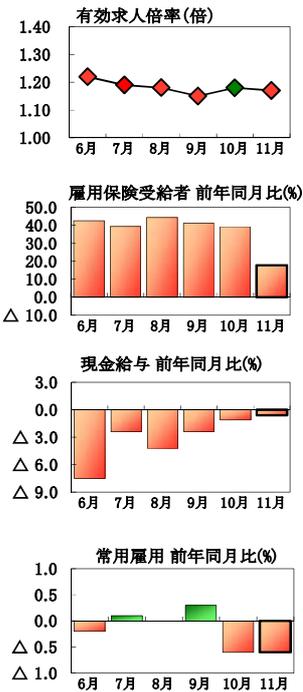
雇用保険(基本手当基本分)受給者実人員は7,114人、対前年同月比17.8%増となり、13か月連続で前年を上回っている。

◆ 労働 (11月)

現金給与総額指数は85.5(事業所規模5人以上)、対前年同月比0.6%減となり、10か月連続で前年を下回っている。

所定外労働時間指数は73.8、対前年同月比15.1%減となり、平成30年11月以降、前年を下回る動きが続いている。

常用雇用指数は104.2、対前年同月比0.6%減となり、2か月連続で前年を下回っている。



(5) 物 価



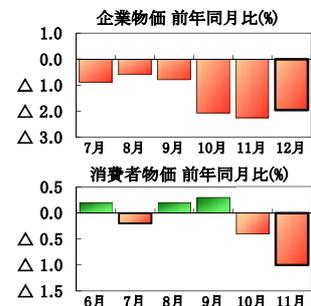
◆ 企業物価指数、消費者物価指数はともに前年を下回っている。

◆ 国内企業物価指数 (12月)

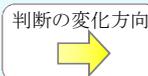
物価指数は100.3(速報値)、対前年同月比2.0%減となり、10か月連続で前年を下回っている。
なお、対前月比は0.5%増となっている。

◆ 福島市消費者物価指数 (11月)

物価指数は101.6、対前年同月比1.0%減となり、2か月連続で前年を下回っている。
なお、対前月比は0.5%減となっている。



(6) 企業・金融



◆ 企業倒産件数、負債総額はともに前年を下回った。預金残高、貸出残高はともに前年を上回った。

◆ 企業倒産 (12月)

倒産件数は3件、対前年同月比66.7%減となり、3か月振りに前年を下回った。

負債総額は3,800万円、対前年同月比96.4%減となり、2か月振りに前年を下回った。

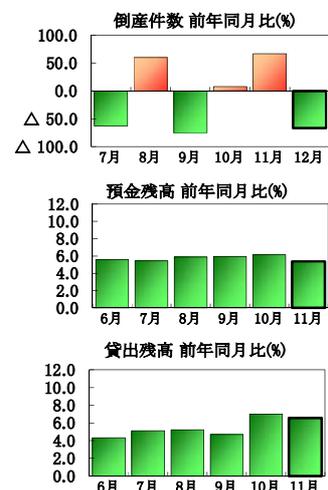
◆ 金融機関預貸残高 (11月)

預金残高は10兆5,253億円、対前年同月比5.4%増となり、令和元年6月以降、前年を上回る動きが続いている。

貸出残高は4兆9,537億円、対前年同月比6.6%増となり、平成25年6月以降、前年を上回る動きが続いている。

◆ 貸出約定平均金利 (11月)

平均金利は0.736%となり、前月より0.008ポイント上昇し、5か月連続で前月を上回った。

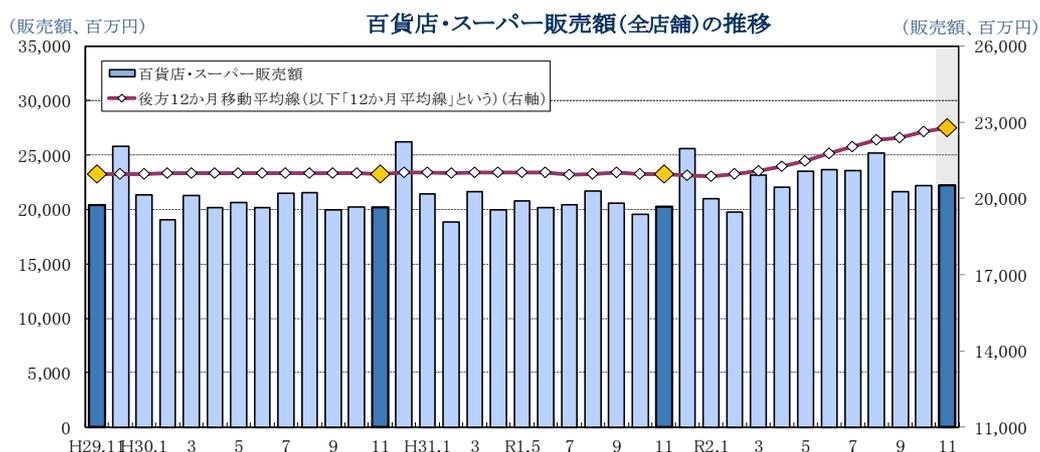


※備考 指標名の色について、前年と比較(鉱工業指数及び求人倍率については、前月と比較)して、改善している指標は緑字、悪化している指標は赤字、同水準である、または個別には判断のつかない指標は灰色で表しています。

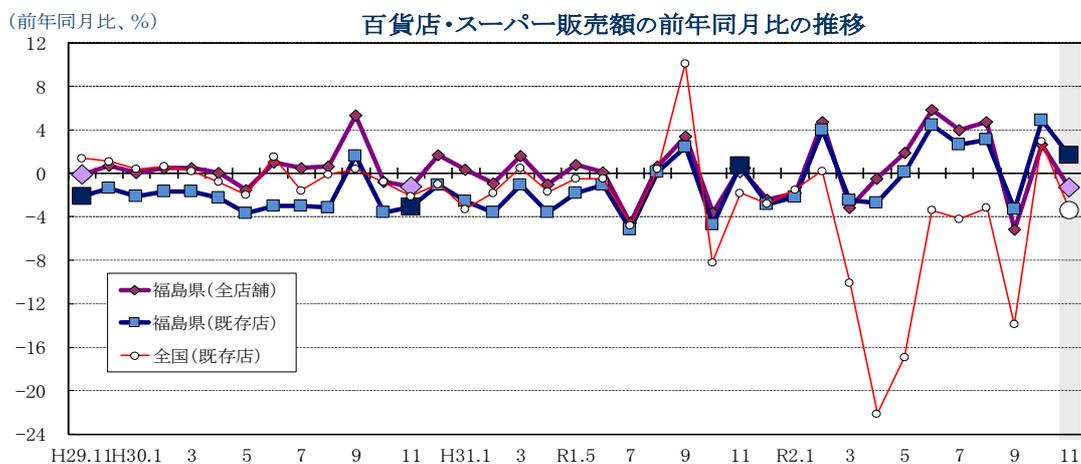
2 主な指標の動き

(1) 個人消費

- ◆ 百貨店・スーパー販売額(11月)は全店舗ベースで総額約222億円、対前年同月比1.3%減となり、2か月振りに前年を下回っている。
 なお、百貨店・スーパー販売額の既存店ベースは同1.7%増となっている。



(資料 経済産業省)



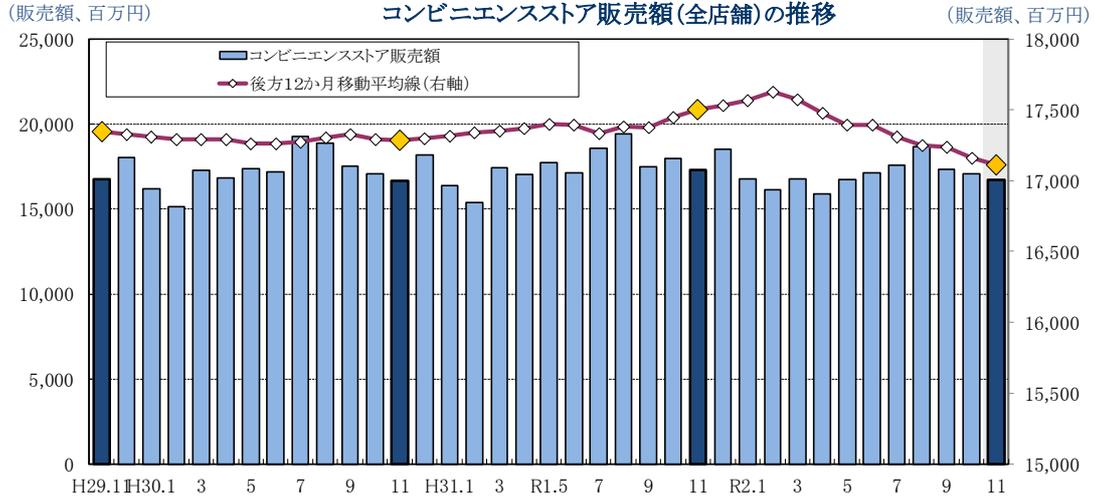
(資料 経済産業省)

【百貨店・スーパー販売額(旧大型小売店販売額)】

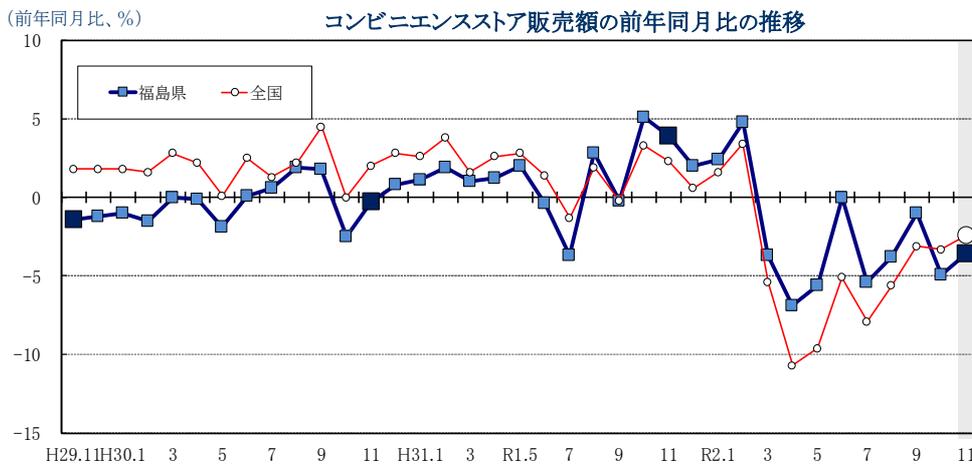
調査対象となる百貨店2店とスーパー115店(11月末現在)の総販売金額です。既存店ベースの前年同月比とは、前年同月も調査の対象であった店舗のみを比較するものです。過去1年間に開・廃業した店舗の販売額は除かれていますので、前年と同一条件で消費動向をみることができます。

なお、令和2年3月分から、調査対象事務所の見直しを行ったため、令和2年2月分以前の月間販売額などとの間に不連続が生じています。なお、前年(同期、同月)比は、ギャップ調整のためリンク係数で処理した数値で計算しています。

◆ コンビニエンスストア販売額(11月)は総額約167億円、対前年同月比3.6%減となり、5か月連続で前年を下回っている。



(資料 経済産業省)

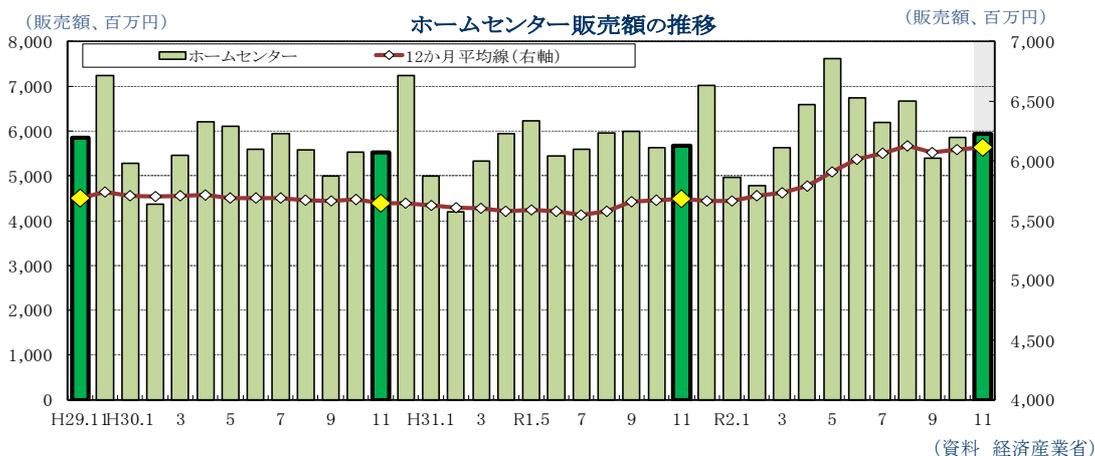
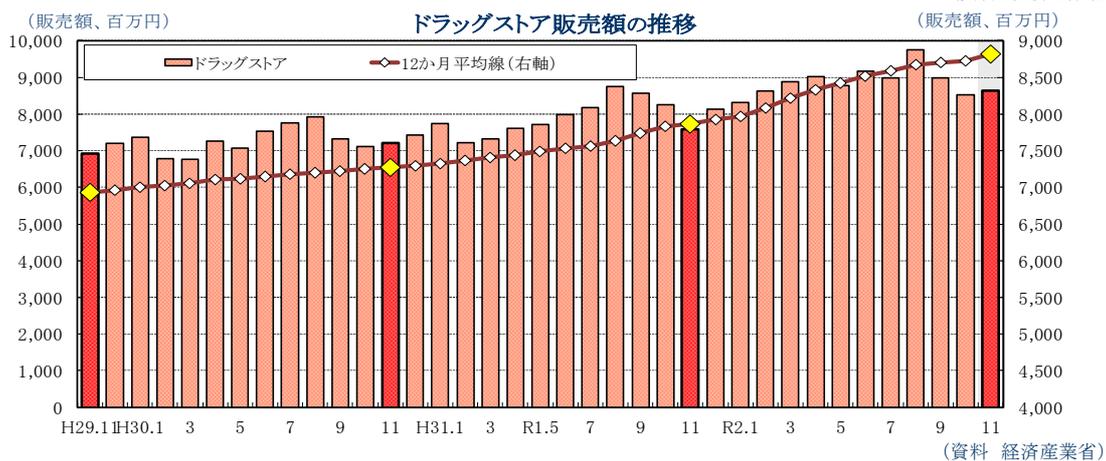
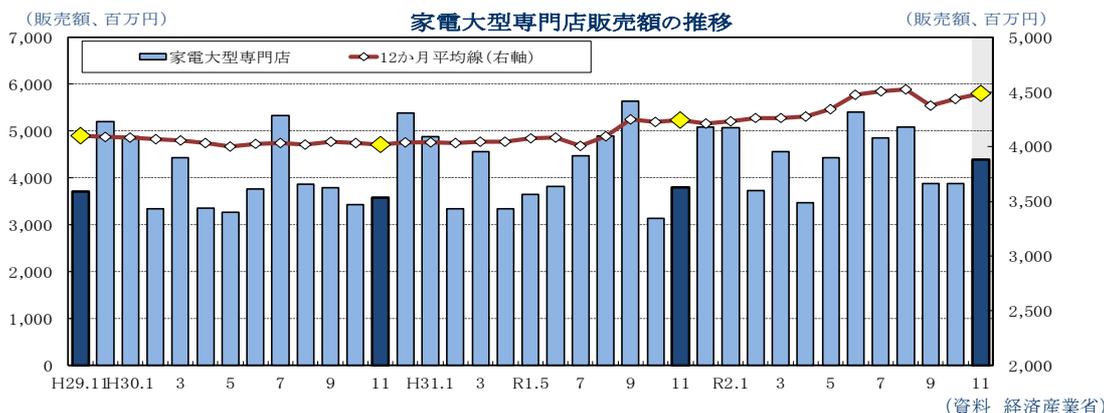


(資料 経済産業省)

【コンビニエンスストア販売額】

商業動態統計の業態別販売額では、百貨店・スーパー販売額に次ぐ規模であり、平成27年7月分から都道府県別に販売額が公表となりました。店舗数は百貨店・スーパーにくらべ約9倍となっており、消費者に身近な店舗として存在感を増してきています。

◆ 専門量販店販売額(11月)は家電大型専門店は総額約44億円、対前年同月比15.7%増となり、2か月連続で前年を上回った。
 ドラッグストアは総額約86億円、対前年同月比14.0%増となり、平成28年4月以降前年を上回る動きが続いている。
 ホームセンターは総額約59億円、対前年同月比4.7%増となり、2か月連続で前年を上回っている。

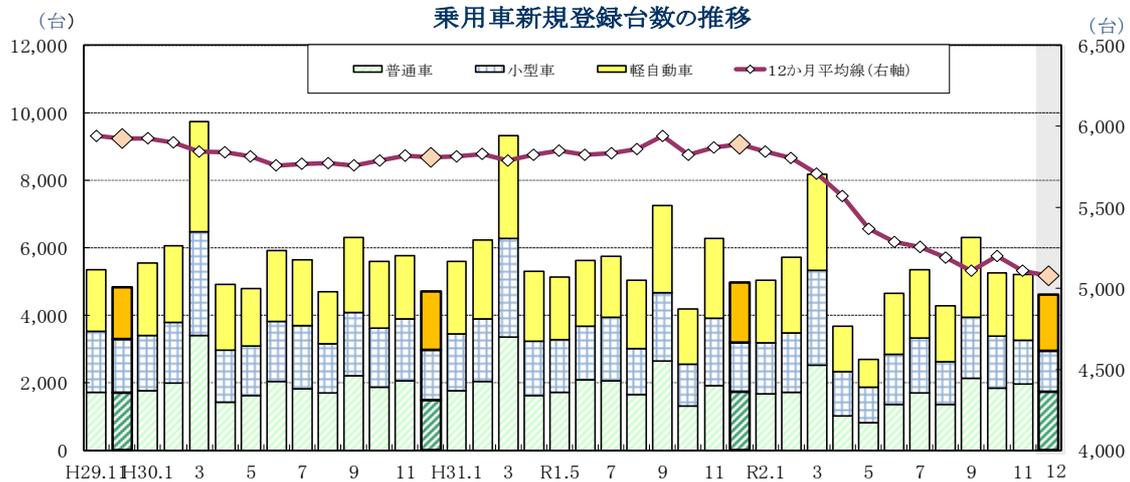


【専門量販店販売額】

家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンター販売額は、平成26年1月分から「専門量販店販売統計」として開始された統計です。家電大型専門店は比較的高額な耐久財を扱っていたり、ドラッグストアやホームセンターは家庭用品や日用雑貨等多品目を扱っていたりと消費者の生活にあわせた商品を販売しているため、消費動向をみるうえで注目される指標となってきています。

◆ 乗用車新規登録台数(12月)は4,610台、対前年同月比7.3%減となり、
2か月連続で前年を下回っている。

内訳をみると、普通車は前年を上回り、小型車及び軽自動車は前年を下回った。



(資料 東北運輸局、全国軽自動車協会連合会)



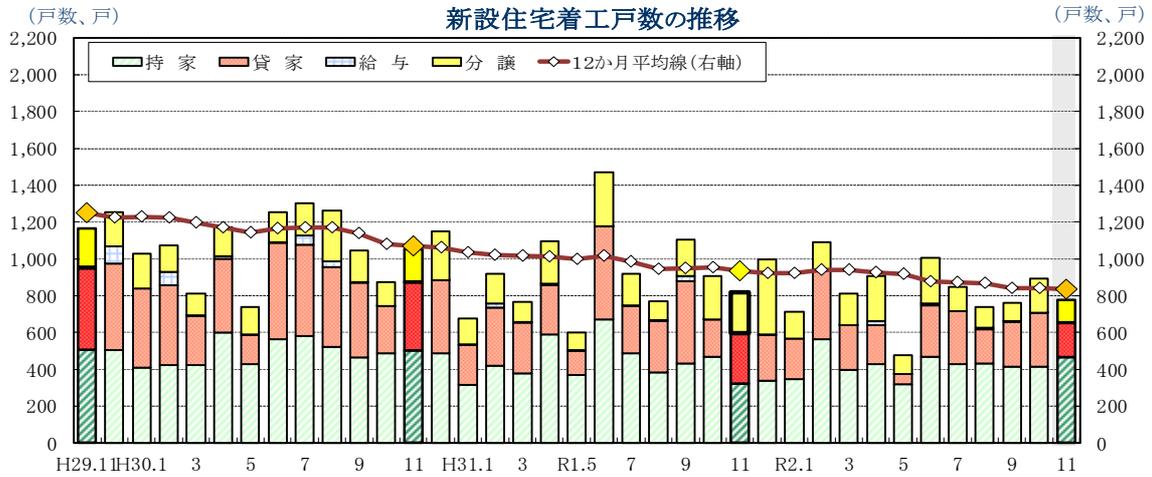
(資料 東北運輸局、全国軽自動車協会連合会)

【乗用車新規登録台数】

乗用車の購入により、運輸支局及び軽自動車検査協会に登録された台数です。耐久消費財の販売動向を消費側からとらえた統計です。自動車を購入した際には必ず登録をするため網羅性があり、速報性もあります。3月や9月の決算期には台数が多くなるなど、顕著な季節性があります。

(2) 建設需要

◆ 新設住宅着工戸数(11月)は777戸、対前年同月比4.9%減となり、8か月連続で前年を下回った。



(資料 国土交通省)

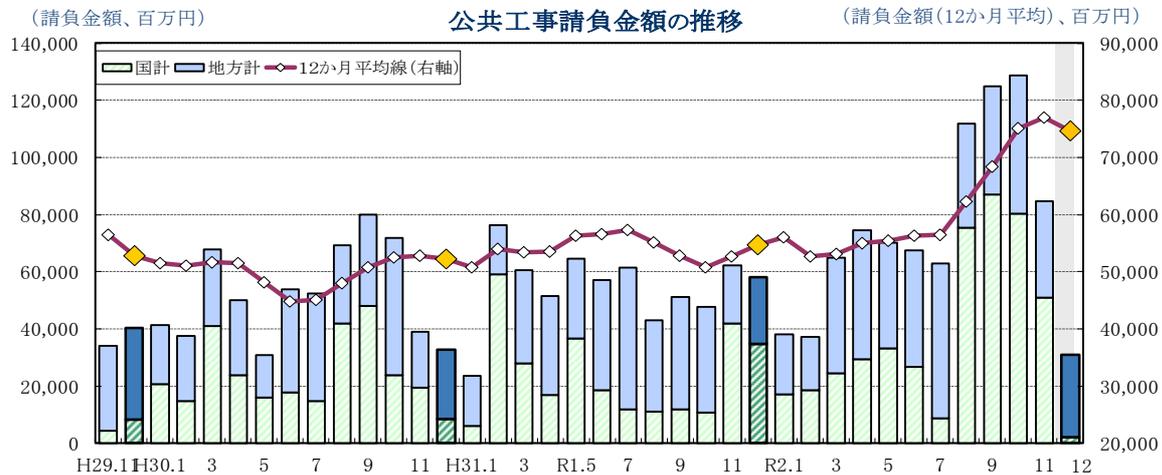


(資料 国土交通省)

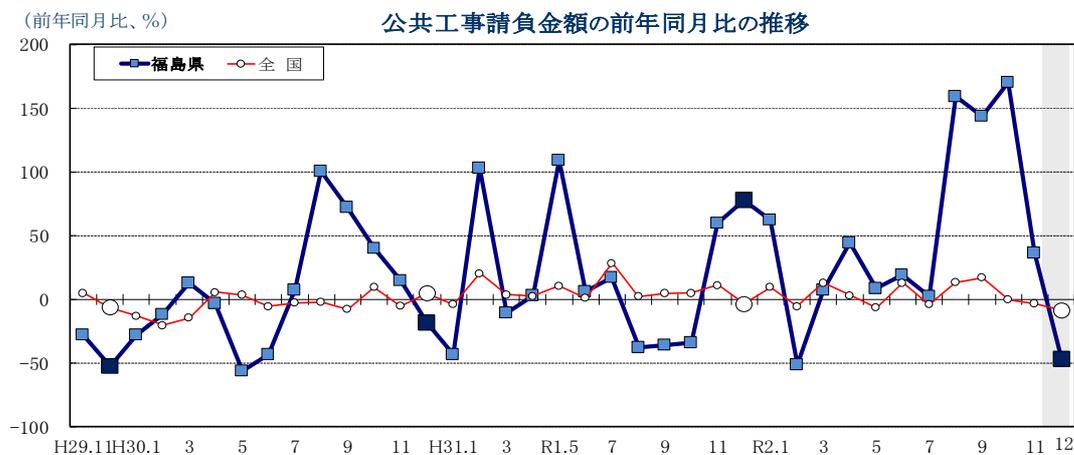
【新設住宅着工戸数】

家やマンションを建てる時に、建築主から都道府県知事にその旨を届けた戸数を集計したもので、住宅投資の動きを示す代表的な指標です。進捗ベースではなく、着工ベースの指標のため速報性があります。所得・地価・建築費・金利などに敏感に反応して動きます。また、政府の景気対策で「住宅ローン減税」のような政策の影響も受けます。

◆ **公共工事請負金額(12月)**は総額約309億円、対前年同月比**46.9%減**となり、**10か月振り**に前年を下回った。
 内訳をみると、国の機関は5か月振りに前年を下回り、地方の機関は3か月連続で前年を上回っている。



(資料 東日本建設業保証株式会社)

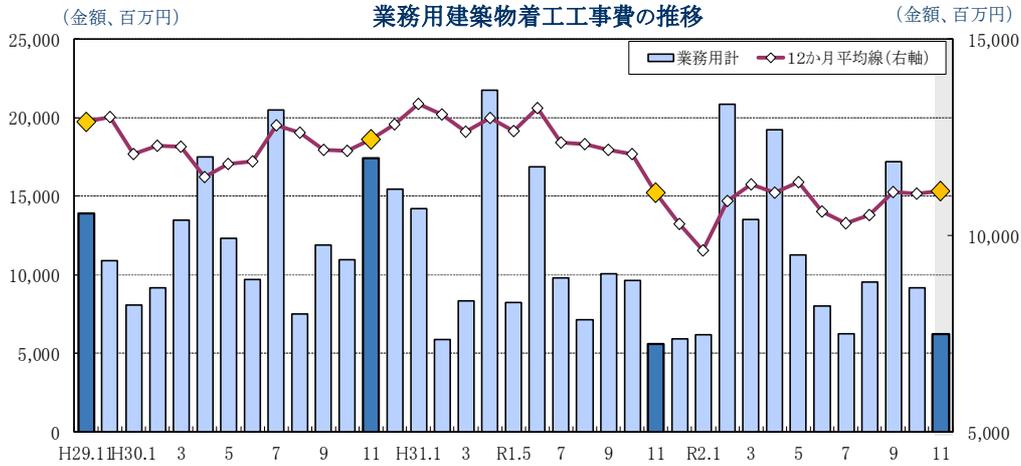


(資料 東日本建設業保証株式会社)

【公共工事請負額】

国、地方公共団体、独立行政法人等が発注した公共工事のうち、保証事業会社の保証による公共工事について、保証事業会社が請負金額を取りまとめて集計したもので、発注者ごとに分かります。

◆ 業務用建築物着工工事費(11月)は総額約62億円、対前年同月比11.0%増となり、2か月振りに前年を上回っている。



(資料 国土交通省)



(資料 国土交通省)

【業務用建築予定金額】

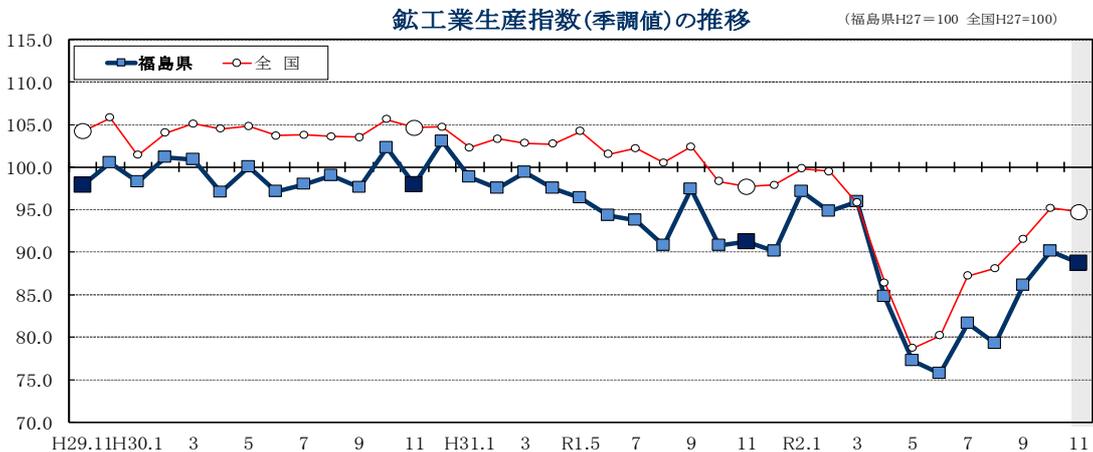
建築主が建築物を建築しようとする場合は、その旨を都道府県知事に届けなければならない。この届出をもとに集計したものが建築物着工統計です。進捗ベースではなく、着工ベースの指標のため速報性があります。「業務用」とは、全建築物から居住専用と居住産業併用を除いたもので、企業の設備投資を反映します。

(3) 生産活動

◆ **鉦工業生産指数(11月)**は季節調整済指数**88.7**(速報値)、対前月比**1.6%減**となり、**3か月振りに前月を下回った**。業種別にみると、19業種のうち電子部品・デバイス工業や輸送機械工業などの11業種で前月を上回ったものの、電気機械工業や化学工業などの業種で前月を下回った。
 なお、**原指数は87.8**(速報値)、対前年同月比**4.4%減**となり、令和元年5月以降、前年を下回る動きが続いている。

◆ **鉦工業出荷指数(11月)**は季節調整済指数**90.6**(速報値)、対前月比**0.2%増**となり、**3か月連続で前月を上回った**。業種別にみると、19業種のうち、非鉄金属工業や情報通信機械工業などの9業種で前月を上回った。
 なお、**原指数は89.0**(速報値)、対前年同月比**3.4%減**となり、平成31年4月以降、前年を下回る動きが続いている。

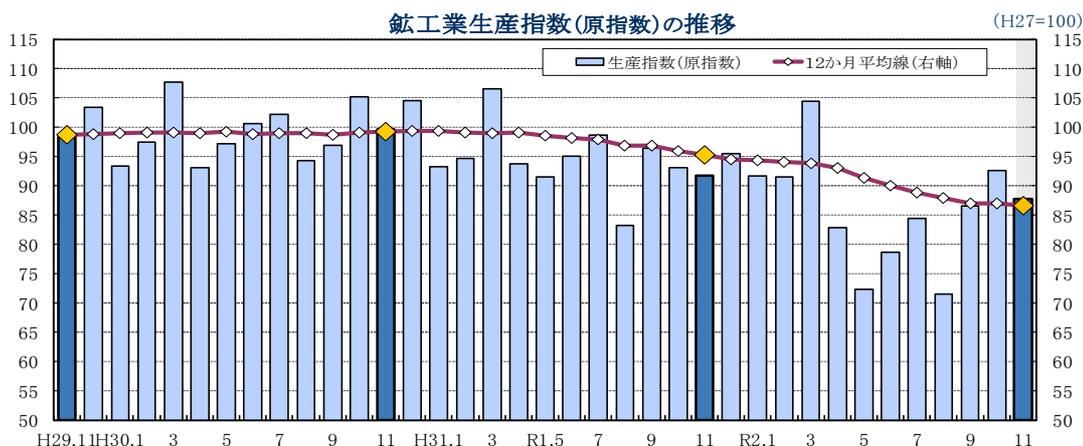
◆ **鉦工業在庫指数(11月)**は季節調整済指数**119.2**(速報値)、対前月比**3.6%増**となり、**2か月連続で前月を上回った**。
 なお、**原指数は114.0**(速報値)、対前年同月比**6.6%増**となり、**2か月連続で前年を上回った**。



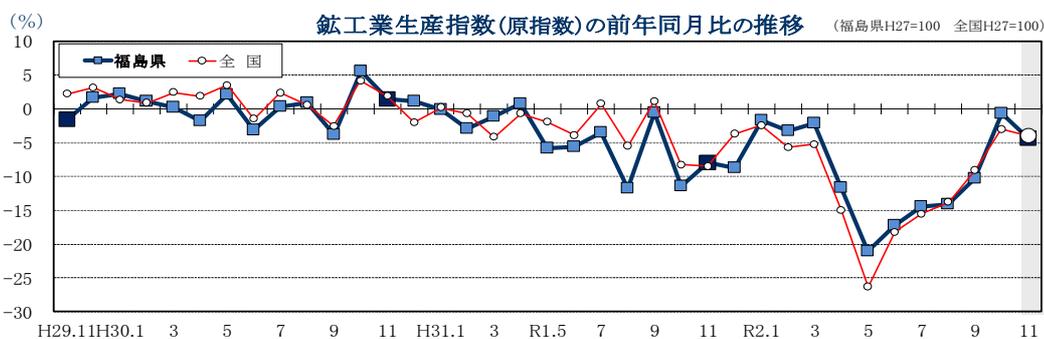
(資料 経済産業省、福島県統計課)

【鉦工業指数】

鉦工業製品の生産量、出荷量、在庫量を基準年を100として(平成27年=100)指数化したものです。好況時にはモノがよく売れ、企業が製品を増産するため生産、出荷とも上昇します。景気が悪化してくるとモノが売れなくなるため出荷の減少、在庫の増加局面を経て生産の減少に至ります。



(資料 福島県統計課)



(資料 経済産業省、福島県統計課)

【原指数と季節調整済指数】

鉱工業指数の原指数は、指数作成用データをそのまま指数化したもので、大型連休や決算期等の季節的要因の影響を受けて、毎年一定の変動を繰り返しています。長期的な動向をみる場合は、主に原指数の前年同月比が使用されます。

一方、季節調整済指数は、原指数から季節的要因を取り除き、毎月同じ基準で指数の動きがみられるようになっており、直近の動向をみる場合は、主に季節調整済指数の前月比が使用されます。

【前月比と前年同月比】

前年の同じ月と比較した増減を示す「前年同月比」は量的水準の変動を示し、前月と比較した増減を示す「前月比」は直近の変化方向(瞬間風速)を示します。経済統計には季節性を持つものがあり、単純に前月と比較できない場合があるので、季節調整値で前月比を求める場合と、季節性のない統計(例:金利等)では季節調整をかけずに前月比をとる場合があります。

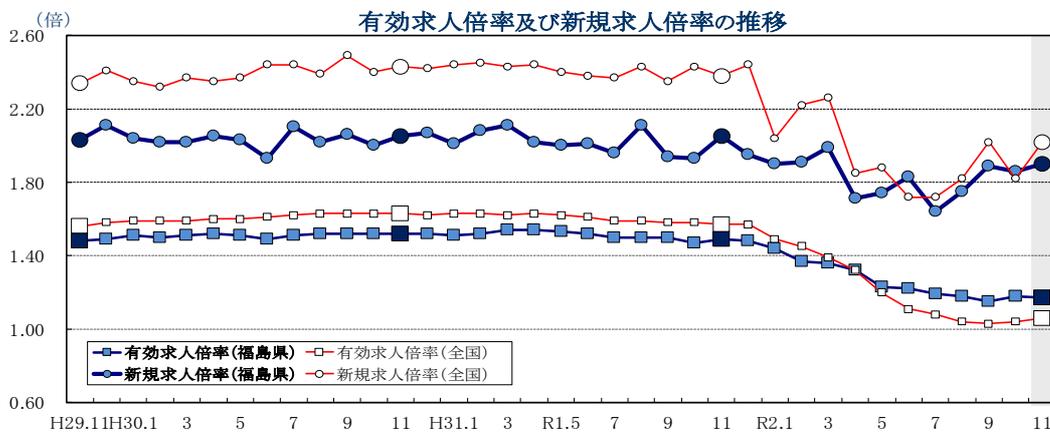
鉱工業指数では原指数の前年同月比で1年前の水準との違いをみて、また、季節調整済指数の前月比で直近の動きをみるというように複合的に利用します。

(4) 雇用・労働

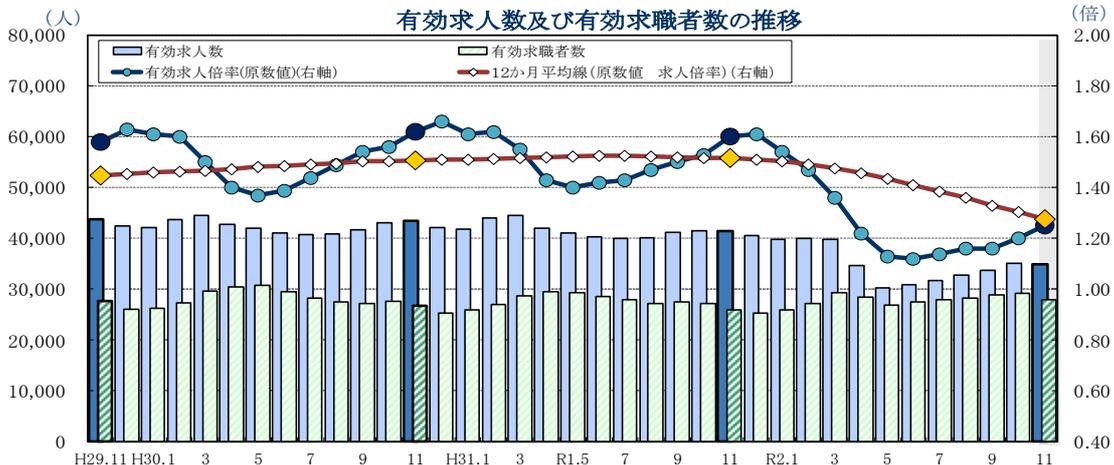
◆ 新規求人倍率(11月)は1.90倍(季節調整値)、前月から0.04ポイント増加し、2か月振りに前月を上回っている。

◆ 有効求人倍率(11月)は1.17倍(季節調整値)、前月から0.01ポイント減少し、2か月振りに前月を下回っている。

なお、有効求人数は34,886人(対前年同月比15.8%減)となり、平成31年4月以降、前年を下回る動きが続いている。有効求職者数は27,887(同7.7%増)となり、4か月連続で前年を上回っている。



(資料 厚生労働省、福島労働局)



(資料 厚生労働省、福島労働局)

【新規求人倍率と有効求人倍率】

「新規求人」とは、当月受け付けた求人を指し、前月から未充足のまま繰り越された求人と新規求人を合わせたものを「有効求人」といいます。同様に、「新規求職」は当月受け付けた求職をいい、「有効求職」は前月から繰り越された求職と新規求職の合計です。有効求人倍率が低いと求職者の割には求人数が少なく雇用情勢が悪化しており、反対に倍率が高いと雇用情勢が良いことを示します。雇用情勢の最新の動きをみるには新規求人倍率をみます。なお、求人倍率は、求人数÷求職者数となりますが、通常公表されている求人倍率は季節調整値のため一致しません。

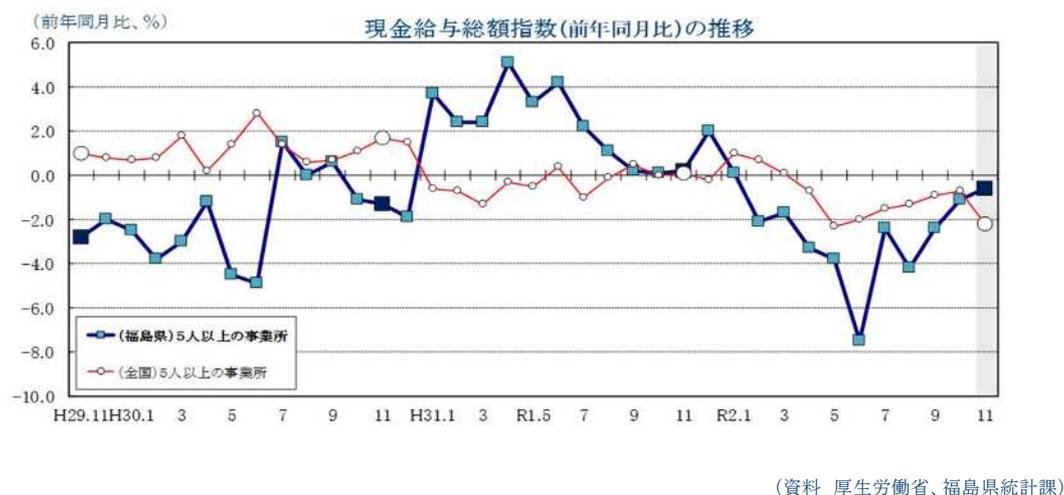
◆ 雇用保険(基本手当基本分)受給者実人員(11月)は7,114人、対前年同月比17.8%増となり、13か月連続で前年を上回っている。



【雇用保険受給者実人員】

雇用保険の被保険者が離職後、再就職先が見つからないために失業等給付を受け取っている人の数です。失業動向を示すもので、受給者の増加は雇用情勢の悪化を示します。景気の動きと逆に動きます。

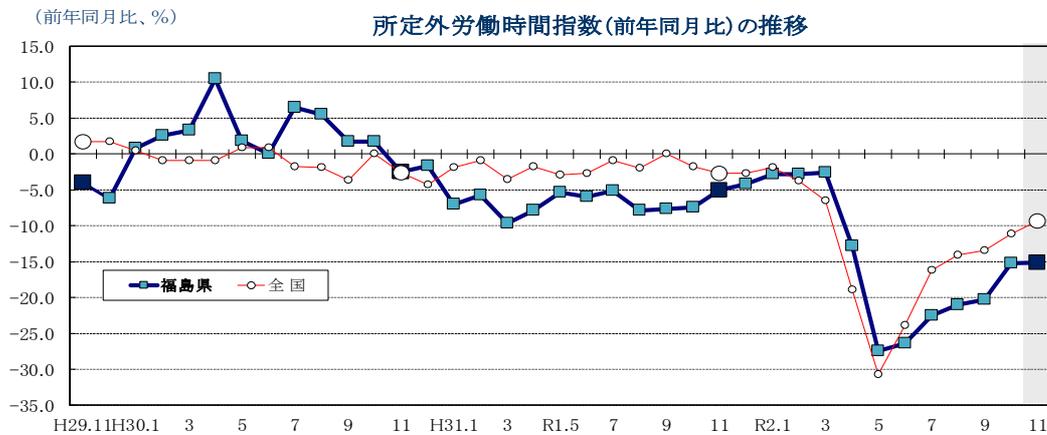
◆ 現金給与総額指数(名目)(11月)は85.5(事業所規模5人以上)、対前年同月比0.6%減となり、10か月連続で前年を下回っている。



【現金給与総額指数】

現金給与総額とは、賃金、給与、手当、賞与など労働の対価として使用者が労働者に支払った給与すべてを合計したもので、所得税、社会保険料等を差し引く前の金額です。これを基準年を100として(現在は平成27年=100)指数化したものです。一般に、賞与のある6、7月や12月は指数が高くなる季節性があるため、前年同月比でみる必要があります。

◆ 所定外労働時間指数(11月)は73.8、対前年同月比15.1%減となり、平成30年11月以降、前年を下回る動きが続いている。

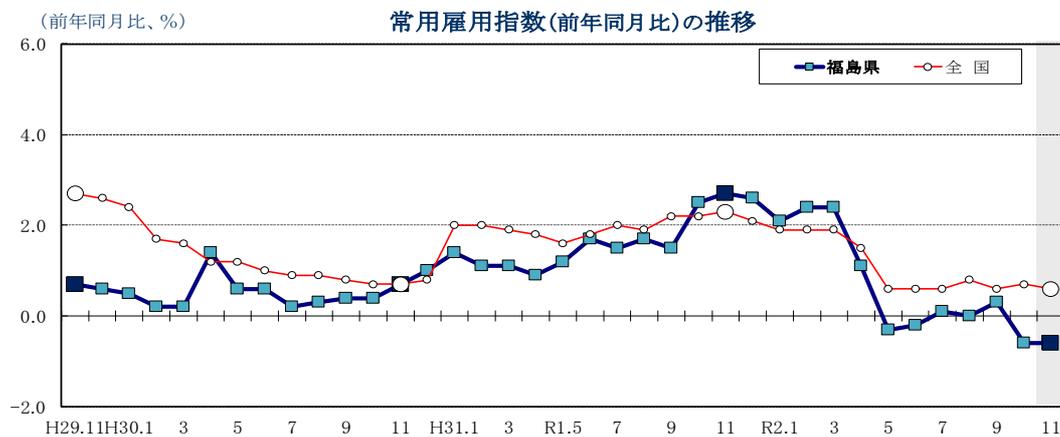


(資料 厚生労働省、福島県統計課)

【所定外労働時間指数】

所定外労働時間とは、残業や早出・休日出勤などのことです。これを基準年を100として(現在は平成27年=100)指数化したものです。景気が良くなると、生産活動が活発化し、残業時間の増加で対応することから、景気に敏感に反応します。

◆ 常用雇用指数(11月)は104.2、対前年同月比0.6%減となり、2か月連続で前年を下回っている。



(資料 厚生労働省、福島県統計課)

【常用雇用指数】

常用雇用者とは、事業所に雇われている人の数で、一般労働者のほかパートタイム労働者を含み、基準年を100として(現在は平成27年=100)指数化したものです。求人や求職のような希望の数を表すものと違って、実際に雇われている雇用情勢の実態を表します。

< 毎月勤労統計(常用労働者)…次のいずれかに該当する者 >

- ① 期間を定めずに、又は1か月を超える期間を定めて雇われている
 - ② 日々又は1か月以内の期間を定めて雇われている者のうち、調査期間の前2か月にそれぞれ18日以上雇い入れられた者
- < 雇用保険の適用条件 >
- ① 1週間の所定労働時間が20時間以上
 - ② 31日以上雇用見込みがある

(5) 物価

◆ 国内企業物価指数(12月)は100.3(速報値)、対前年同月比2.0%減となり、10か月連続で前年を下回っている。
 なお、対前月比は0.5%増となっている。

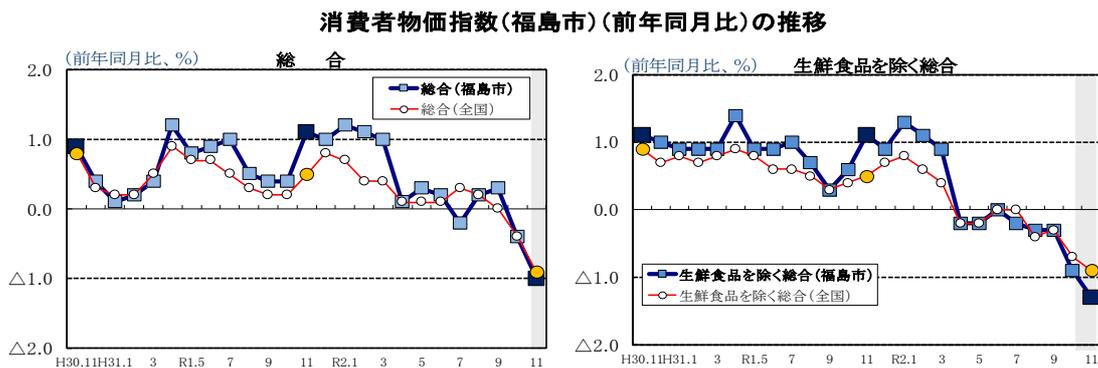


(資料 日本銀行)

【国内企業物価指数】

出荷や卸売り段階での企業間の取引価格の動きを示す指標で、景気動向に敏感に反応します。景気が過熱してモノの需給が引き締まると、企業物価は上昇します。逆に不況期には下落します。日本は原材料を多く輸入に依存しているため、海外市況や為替相場に左右されやすい側面もあります。

◆ 福島市消費者物価指数(総合)(11月)は101.6、対前年同月比1.0%減となり、2か月連続で前年を下回っている。
 なお、対前月比は0.5%減となっている。
 生鮮食品を除く総合では101.4、対前年同月比は1.3%減となっている。
 また、生鮮食品及びエネルギーを除く総合では101.8、対前年同月比は0.6%減となっている。



(資料 総務省統計局)

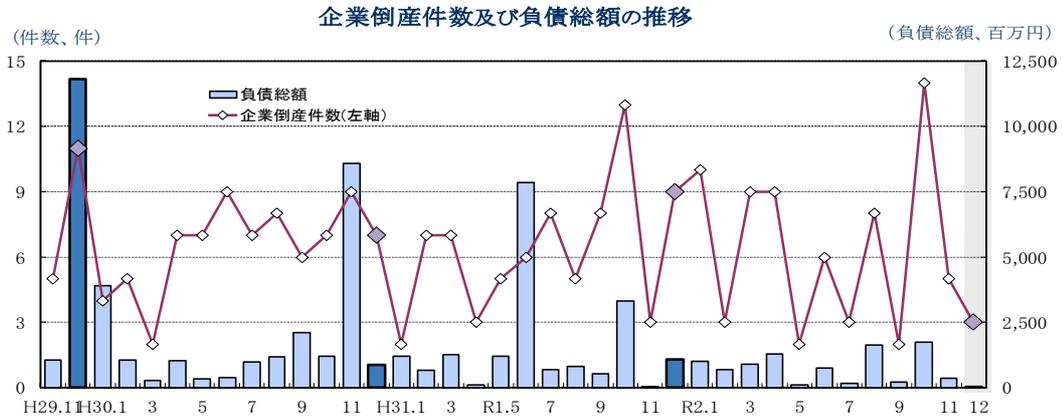
【消費者物価指数】

消費者が平均的に購入する商品やサービスを基準年を100(平成27年=100)とし、物価がどのように変化しているかを指数化したものです。また、生鮮食品は天候などの要因によって価格が大幅に変動するため、他の商品やサービスの価格動向が見えにくくなるため「生鮮食品を除く総合」でみることもあります。また、税制や社会保障制度の変更や原油等のエネルギー価格の動向が影響を及ぼすこともあります。

(6) 企業・金融

◆ **企業倒産(12月)**は、件数が**3件**、対前年同月比**66.7%減**となり、**3か月振り**に前年を下回った。また、負債総額は**3,800万円**、対前年同月比**96.4%減**となり、**2か月振り**に前年を下回った。

倒産件数を業種別にみると、建設業、小売業、運輸業が各1件となっている。



(資料 東京商工リサーチ)

【企業倒産】

法的な定義はなく、官庁統計に集計したものではありません。民間信用調査機関ごとに定義を設けて集計しています。「法的整理(破産や会社更生手続、民事再生手続等)」と「任意整理(銀行取引停止処分、内整理)」の大きく2つに分けることができます。

◆ **預金残高(11月)**は総額**10兆5,253億円**、対前年同月比**5.4%増**となり、令和元年6月以降、前年を上回る動きが続いている。

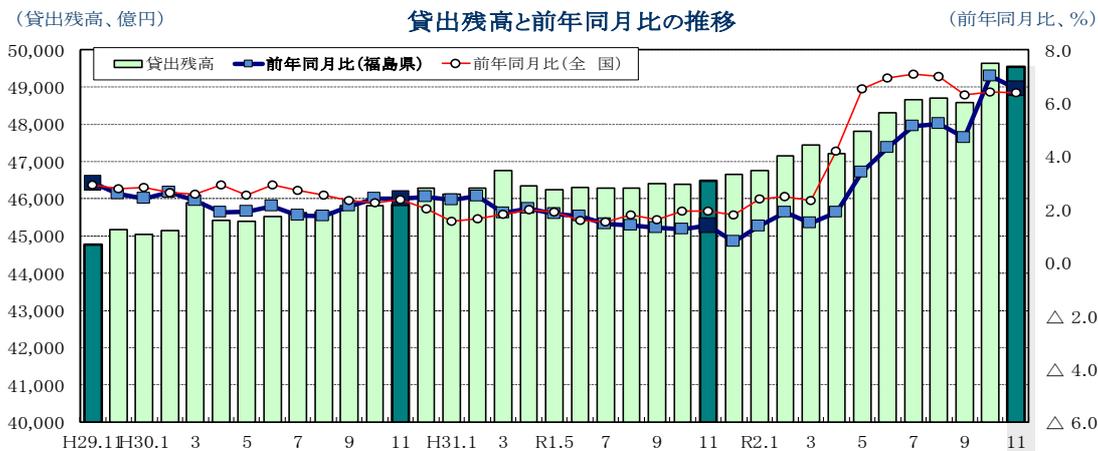


(資料 日本銀行、日本銀行福岡支店)

【預金残高】

預金残高の増減は金融機関の信用力と関係し、経営破綻が相次いで信用不安が起きれば、預金が出流します。法人預金は売上げ低迷による余資の減少や、預貸相殺の動きが続くと減少し、個人預金は収入が落ち込むと減少します(増加する場合は、前文と逆のことが言えます)。

◆ 貸出残高(11月)は総額4兆9,537億円、対前年同月比6.6%増となり、平成25年6月以降、前年を上回る動きが続いている。

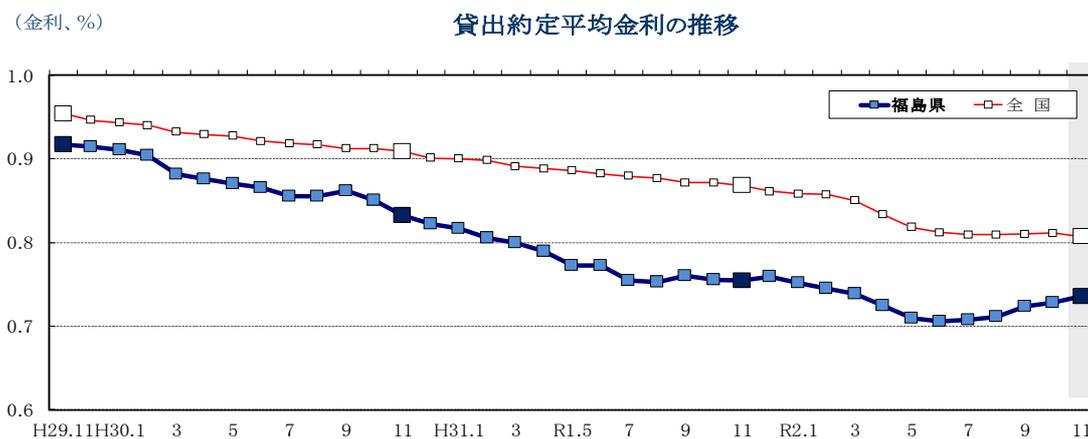


(資料 日本銀行、日本銀行福島支店)

【貸出残高】

景気拡大期には企業が設備投資を増やし、資金需要が拡大するため貸出残高は増加します。法人向けは企業が新規借入よりも債務の返済を優先させたり、金融機関が不良債権処理を優先させたりすると、貸出は減少します。個人向けは住宅ローン等が堅調だと増加します。

◆ 貸出約定平均金利(11月)は、0.736%、対前月差0.008ポイント上昇し、5か月連続で前月を上回った。



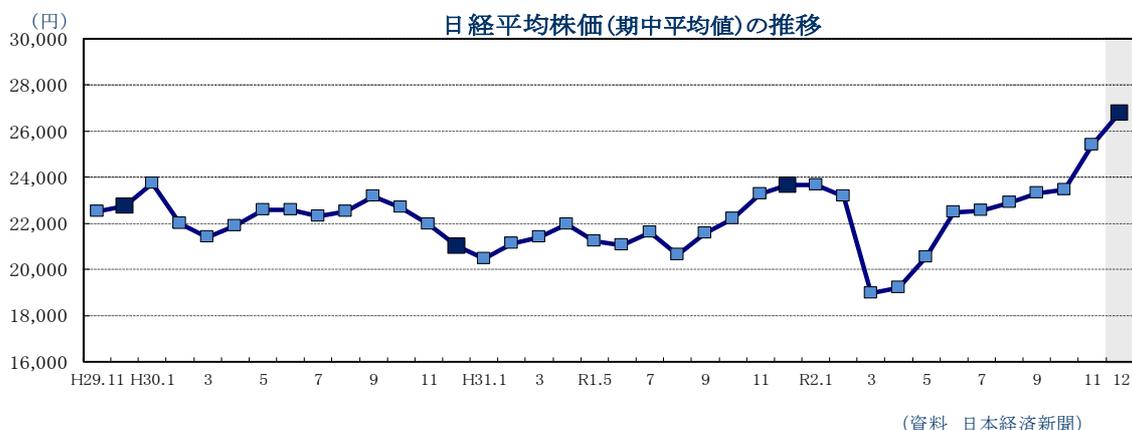
(資料 日本銀行、日本銀行福島支店)

【貸出約定平均金利】

金融機関が過去に貸し出しを行った際の貸出金利を現在の貸出残高で加重平均したもので、銀行融資の金利を示す指標です。

(7) 市場

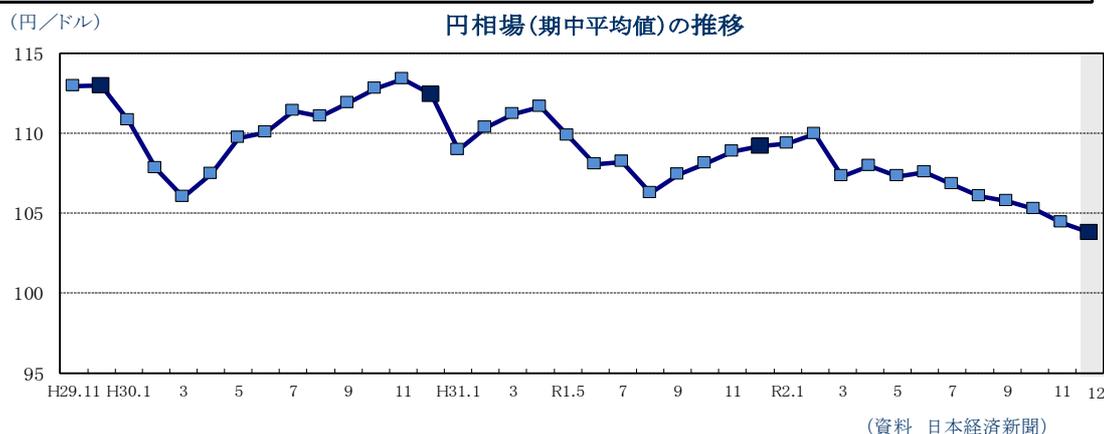
◆ 日経平均株価(11月)は26,772円95銭(期中平均値)、前月より1388円08銭高となり、9か月連続で前月を上回っている。



【日経平均株価】

日本経済新聞社が東京証券取引所第一部に上場している225銘柄(定期的に入れ替え)を対象に平均金額を算出したもので、株式市場全体の株価水準を示す代表的な指標です。株価が上昇すると、企業資産の含み益が増え、企業活動に好影響を与えます。また、株式取引に直接参加していない経営者にも心理的に大きな影響を与えるため、景気の先行指標といわれます。

◆ 円相場(12月)は103円82銭(期中平均値)、前月より58銭高となっている。

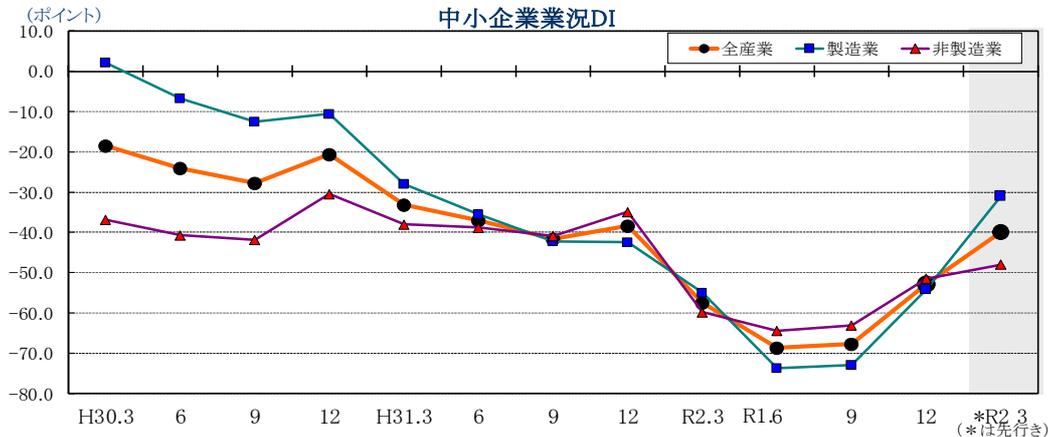


【円相場】

円とドルの交換比率(対ドルの為替レート)です。為替レートは商品の値段を決めるときと同様に需給バランスで決まります。その通貨を必要とする人が増えれば値上がりし、減れば値下がります。為替レートの変動は、外国貿易を行っている企業に直接的な影響を及ぼし、「円高」では輸出業者が損をして輸入業者が得をしますし、「円安」の場合は逆になります。また、円高になると輸入品価格が低下し、物価下落の要因となる。一方、輸出価格が上昇し、国際競争力を低下させます。円相場は、日本経済全体に多大な影響を与えるため、政府・日銀が介入する場合があります。

(8) 中小企業の業況

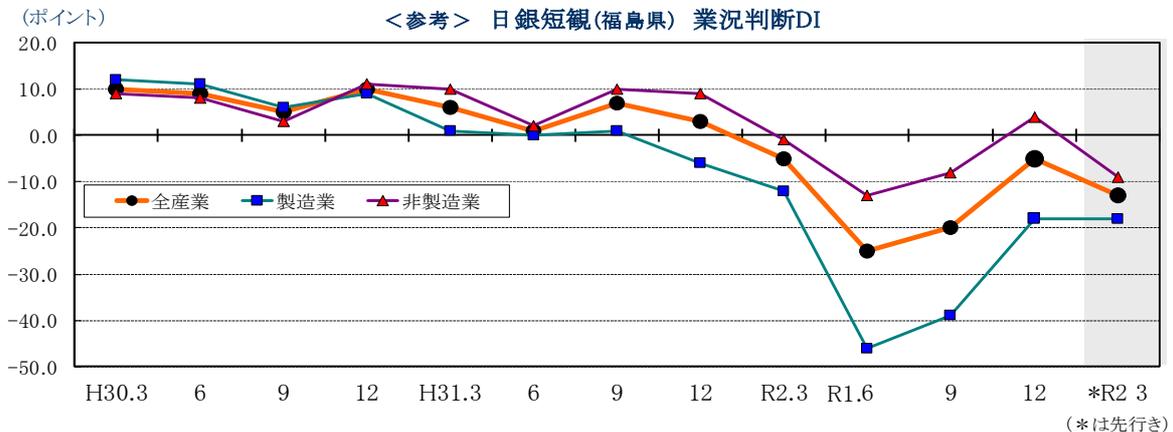
◆ 県内中小企業の業況感を表す業況DI(12月)はマイナス52.9ポイント、前回調査(9月)に比べると14.9ポイント改善している。産業別にみると、製造業は前回に比べ18.8ポイント改善、非製造業は11.5ポイント改善している。3か月先の見通しは、マイナス40.0ポイントとなり12.9ポイント改善すると予測している。



(資料 福島県産業振興センター)

【中小企業業況DI】

(公財)福島県産業振興センターが四半期ごとに実施しているビジネス・サーベイです。当該業界に対する企業家の景況判断を示したものです。DI(Diffusion Index)値とは、景気の動きをとらえるための指標であり、「良い」と回答した企業の割合から、「悪い」と回答した企業の割合を差し引いた数値です。



(資料 日本銀行福島支店)

【参考:日銀短観】

業況等の現状・先行きに関する判断や、事業計画に関する実績・予測など、企業活動全般に関する調査項目について、日本銀行が四半期ごとに実施するビジネス・サーベイです。調査対象は資本金2千万円以上であるため、いわゆる零細企業は対象にならない点に留意する必要があります。また、各支店(例:日銀福島支店)が公表する「支店短観」は、各地域の産業構造を反映するため、全国分の短観が調査・集計対象としていない先(大手企業の出先事務所等)も一部調査・集計対象としています。業況判断DIは業況(「収益を中心とした、業況についての全般的な判断」)が「良い」と回答した企業の割合から「悪い」と回答した企業の割合を差し引いた数値で、企業の収益性と相関があります。

3 主要経済指標

| 区分 | 個人消費 | | | | | | | | | |
|--------|---------------|--------------|-------------|-------------|-----------------|-------------|--------------|-------------|--------------|-------------|
| | 1 百貨店・スーパー販売額 | | | | 2 コンビニエンスストア販売額 | | 3 家電量販店販売額 | | 4 ドラッグストア販売額 | |
| | 福島県 | | 全国 | | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 |
| 年月 | 全店舗 (百万円) | 既存店 (百万円) | 全店舗 (億円) | 既存店 (億円) | 全店舗 (百万円) | 既存店 (億円) | 全店舗 (百万円) | 既存店 (億円) | 全店舗 (百万円) | 既存店 (億円) |
| 平成29年 | 250,808 | - | 196,025 | - | 207,906 | 117,451 | 49,094 | 43,115 | 83,518 | 60,580 |
| 30年 | 252,169 | - | 196,044 | - | 207,603 | 119,780 | 48,438 | 43,912 | 87,554 | 63,644 |
| 令和1年 | 250,945 | - | 193,962 | - | 210,407 | 121,841 | 50,589 | 45,454 | 95,058 | 68,356 |
| 1年 III | 62,746 | - | 48,860 | - | 55,490 | 31,912 | 14,988 | 13,316 | 25,475 | 18,128 |
| IV | 65,385 | - | 50,920 | - | 53,813 | 30,885 | 12,013 | 10,322 | 23,973 | 17,082 |
| 2年 I | 63,918 | - | 46,672 | - | 49,708 | 28,599 | 13,371 | 10,982 | 25,813 | 17,844 |
| II | 69,201 | - | 44,768 | - | 49,729 | 27,781 | 13,317 | 11,597 | 26,962 | 18,378 |
| III | 70,384 | - | 49,480 | - | 53,578 | 30,136 | 13,815 | 12,748 | 27,706 | 18,466 |
| 1年 8月 | 21,698 | - | 15,893 | - | 19,412 | 10,950 | 4,891 | 4,116 | 8,750 | 5,881 |
| 9月 | 20,593 | - | 16,721 | - | 17,500 | 10,203 | 5,629 | 5,154 | 8,559 | 6,370 |
| 10月 | 19,522 | - | 14,572 | - | 17,959 | 10,314 | 3,140 | 2,659 | 8,255 | 5,420 |
| 11月 | 20,289 | - | 16,113 | - | 17,329 | 9,938 | 3,796 | 3,185 | 7,577 | 5,467 |
| 12月 | 25,574 | - | 20,234 | - | 18,525 | 10,633 | 5,077 | 4,478 | 8,141 | 6,195 |
| 2年 1月 | 21,017 | - | 16,064 | - | 16,766 | 9,714 | 5,075 | 3,851 | 8,313 | 5,683 |
| 2月 | 19,726 | - | 14,389 | - | 16,150 | 9,308 | 3,733 | 3,245 | 8,630 | 6,064 |
| 3月 | 23,175 | - | 16,219 | - | 16,792 | 9,577 | 4,563 | 3,885 | 8,870 | 6,097 |
| 4月 | 22,046 | - | 13,450 | - | 15,868 | 8,914 | 3,477 | 3,073 | 9,019 | 6,184 |
| 5月 | 23,496 | - | 14,529 | - | 16,744 | 9,271 | 4,435 | 3,795 | 8,779 | 6,070 |
| 6月 | 23,659 | - | 16,789 | - | 17,117 | 9,596 | 5,405 | 4,729 | 9,164 | 6,124 |
| 7月 | 23,566 | - | 16,918 | - | 17,570 | 9,908 | 4,846 | 4,554 | 8,983 | 6,203 |
| 8月 | 25,189 | - | 16,882 | - | 18,675 | 10,341 | 5,084 | 4,523 | 9,741 | 6,416 |
| 9月 | 21,629 | - | 15,680 | - | 17,333 | 9,887 | 3,885 | 3,671 | 8,982 | 5,847 |
| 10月 | 22,190 | - | 16,303 | - | 17,087 | 9,973 | 3,873 | 3,444 | 8,517 | 5,817 |
| 11月 | 22,188 | - | 16,781 | - | 16,707 | 9,700 | 4,391 | 4,004 | 8,636 | 5,848 |
| 12月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

| 対前年同月(期)比(%) | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|---------------|-----|---|-----|------|------|-----|------|-----|------|------|------|------|------|
| 平成29年 | △ | 0.8 | △ | 1.3 | 0.0 | 0.0 | △ | 0.9 | 2.4 | △ | 1.7 | 3.1 | 5.9 | 5.4 |
| 30年 | | 0.5 | △ | 2.3 | 0.0 | △ | 0.5 | △ | 2.0 | △ | 1.3 | 2.1 | 4.8 | 5.9 |
| 令和1年 | △ | 0.5 | △ | 2.0 | △ | 1.1 | △ | 1.3 | | | 4.4 | 3.5 | 7.6 | 5.6 |
| 1年 III | △ | 0.3 | △ | 1.0 | 2.0 | 1.6 | △ | 0.4 | 0.1 | 15.4 | 16.8 | | 9.8 | 9.7 |
| IV | △ | 1.9 | △ | 2.4 | △ | 4.1 | △ | 4.1 | 3.7 | 2.0 | △ | 10.3 | 9.1 | 2.7 |
| 2年 I | △ | 0.3 | △ | 0.4 | △ | 3.5 | △ | 4.0 | 1.0 | △ | 0.3 | 4.6 | △ | 2.3 |
| II | | 2.4 | | 0.6 | △ | 11.4 | △ | 14.0 | △ | 4.2 | △ | 8.5 | 23.2 | △ |
| III | | 1.2 | | 0.9 | △ | 5.8 | △ | 7.2 | △ | 3.4 | △ | 5.6 | △ | 7.8 |
| 1年 8月 | | 0.6 | | 0.1 | 0.9 | 0.4 | | 2.8 | 1.9 | | 26.7 | 17.6 | | 9.5 |
| 9月 | | 3.4 | | 2.4 | 10.5 | 10.1 | △ | 0.2 | △ | 0.2 | 48.7 | 52.4 | | 15.9 |
| 10月 | △ | 3.6 | △ | 4.7 | △ | 8.1 | △ | 8.2 | 5.1 | 3.3 | △ | 8.4 | △ | 14.2 |
| 11月 | | 0.5 | | 0.7 | △ | 2.0 | △ | 1.8 | 3.9 | 2.3 | | 5.9 | △ | 5.5 |
| 12月 | △ | 2.4 | △ | 2.9 | △ | 2.8 | △ | 2.8 | 2.0 | 0.6 | △ | 5.8 | △ | 11.2 |
| 2年 1月 | △ | 1.8 | △ | 2.2 | △ | 1.6 | △ | 1.5 | 2.4 | 1.6 | | 4.1 | △ | 0.3 |
| 2月 | | 4.7 | | 4.0 | 0.3 | 0.2 | | 4.8 | 3.4 | | 11.8 | 5.2 | | 19.4 |
| 3月 | △ | 3.2 | △ | 2.5 | △ | 8.8 | △ | 10.1 | △ | 3.7 | △ | 5.4 | △ | 0.1 |
| 4月 | △ | 0.5 | △ | 2.7 | △ | 18.6 | △ | 22.1 | △ | 6.9 | △ | 10.7 | △ | 4.3 |
| 5月 | | 1.9 | | 0.1 | △ | 13.6 | △ | 16.9 | △ | 5.6 | △ | 9.6 | | 21.7 |
| 6月 | | 5.8 | | 4.4 | △ | 2.3 | △ | 3.4 | 0.0 | △ | 5.1 | | 41.2 | 25.6 |
| 7月 | | 4.0 | | 2.6 | △ | 3.2 | △ | 4.2 | △ | 5.4 | △ | 7.9 | | 8.5 |
| 8月 | | 4.7 | | 3.1 | △ | 1.2 | △ | 3.2 | △ | 3.8 | △ | 5.6 | | 3.9 |
| 9月 | △ | 5.2 | △ | 3.3 | △ | 12.8 | △ | 13.9 | △ | 1.0 | △ | 3.1 | △ | 31.0 |
| 10月 | | 2.6 | | 4.9 | 4.0 | 2.9 | △ | 4.9 | △ | 3.3 | | 23.3 | | 29.0 |
| 11月 | △ | 1.3 | | 1.7 | △ | 3.2 | △ | 3.4 | △ | 3.6 | △ | 2.4 | | 15.7 |
| 12月 | | - | | - | - | - | | - | - | - | | - | | - |
| 備考 | 旧大型小売店販売額 | | | | | | | | | | | | | |
| 資料出所 | 経済産業省「商業動態統計」 | | | | | | | | | | | | | |

※四半期値のⅠ期は1～3月期、Ⅱ期は4～6月期、Ⅲ期は7～9月期、Ⅳ期は10～12月期を表す。

| 区分 | 個人消費 | | | | 建設需要 | | | | | |
|--------|--------------|--------|-------------|-------|------------|---------|------------|---------|---------------|--------|
| | 5 ホームセンター販売額 | | 6 乗用車新規登録台数 | | 7 新設住宅着工戸数 | | 8 公共工事請負金額 | | 9 業務用建築物着工工事費 | |
| 年月 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 |
| | (百万円) | (億円) | (台) | (千台) | (戸) | (戸) | (百万円) | (億円) | (百万円) | (億円) |
| 平成29年 | 68,906 | 32,942 | 71,117 | 4,381 | 14,710 | 964,641 | 620,302 | 139,081 | 156,191 | 96,873 |
| 30年 | 67,795 | 32,853 | 69,716 | 4,386 | 12,761 | 942,370 | 640,276 | 140,680 | 154,059 | 97,557 |
| 令和1年 | 67,990 | 32,748 | 70,688 | 4,296 | 11,043 | 905,123 | 637,005 | 150,255 | 123,530 | 95,684 |
| 1年 III | 17,542 | 8,636 | 18,044 | 1,154 | 2,798 | 233,181 | 155,811 | 40,336 | 27,034 | 24,558 |
| IV | 18,334 | 8,384 | 15,458 | 858 | 2,718 | 222,820 | 167,944 | 30,629 | 21,230 | 23,575 |
| 2年 I | 15,355 | 7,397 | 18,922 | 1,146 | 2,613 | 194,175 | 140,046 | 28,279 | 40,607 | 21,465 |
| II | 20,936 | 9,517 | 11,012 | 676 | 2,393 | 204,508 | 212,342 | 52,730 | 38,561 | 24,058 |
| III | 18,245 | 8,978 | 15,927 | 991 | 2,351 | 209,531 | 299,819 | 43,373 | 32,989 | 20,137 |
| 1年 8月 | 5,958 | 2,866 | 5,047 | 317 | 772 | 76,034 | 43,158 | 11,493 | 7,149 | 7,980 |
| 9月 | 5,995 | 3,045 | 7,259 | 458 | 1,105 | 77,915 | 51,339 | 12,751 | 10,062 | 6,767 |
| 10月 | 5,630 | 2,550 | 4,192 | 259 | 907 | 77,123 | 47,606 | 13,480 | 9,675 | 7,709 |
| 11月 | 5,676 | 2,629 | 6,291 | 315 | 817 | 73,523 | 62,183 | 9,110 | 5,597 | 7,366 |
| 12月 | 7,028 | 3,205 | 4,975 | 284 | 994 | 72,174 | 58,155 | 8,038 | 5,957 | 8,501 |
| 2年 1月 | 4,956 | 2,326 | 5,034 | 301 | 713 | 60,341 | 38,081 | 6,415 | 6,194 | 5,749 |
| 2月 | 4,773 | 2,347 | 5,717 | 361 | 1,090 | 63,105 | 37,140 | 6,994 | 20,867 | 7,251 |
| 3月 | 5,626 | 2,723 | 8,171 | 484 | 810 | 70,729 | 64,825 | 14,870 | 13,546 | 8,465 |
| 4月 | 6,589 | 2,986 | 3,662 | 219 | 908 | 69,568 | 74,428 | 23,054 | 19,245 | 7,871 |
| 5月 | 7,615 | 3,382 | 2,693 | 174 | 478 | 63,839 | 70,258 | 13,291 | 11,297 | 8,535 |
| 6月 | 6,732 | 3,148 | 4,657 | 283 | 1,007 | 71,101 | 67,656 | 16,386 | 8,019 | 7,652 |
| 7月 | 6,188 | 3,013 | 5,354 | 330 | 849 | 70,244 | 62,909 | 15,432 | 6,263 | 6,560 |
| 8月 | 6,669 | 3,223 | 4,280 | 270 | 740 | 69,101 | 111,907 | 13,009 | 9,541 | 6,233 |
| 9月 | 5,388 | 2,742 | 6,293 | 390 | 762 | 70,186 | 125,003 | 14,932 | 17,184 | 7,344 |
| 10月 | 5,863 | 2,797 | 5,251 | 339 | 891 | 70,685 | 128,700 | 13,426 | 9,179 | 6,904 |
| 11月 | 5,940 | 2,822 | 5,219 | 336 | 777 | 70,798 | 84,618 | 8,814 | 6,211 | 6,434 |
| 12月 | - | - | 4,610 | 314 | - | - | 30,906 | 7,345 | - | - |

| | 対前年同月(期)比(%) | | | | | | | | | | 対前年同月(期)比(%) | | | | | | |
|--------|---------------|------|------|-------------------------|------|-------------------|------|-----------------------|------|------|-----------------------------|------|------|-------|------|------|------|
| 平成29年 | 0.8 | △ | 0.4 | 4.3 | 5.8 | △ | 20.1 | △ | 0.3 | △ | 27.7 | △ | 4.3 | 6.6 | 9.2 | | |
| 30年 | △ | 1.6 | △ | 0.3 | △ | 2.0 | 0.1 | △ | 13.2 | △ | 2.3 | 3.2 | 1.1 | △ | 1.4 | 0.7 | |
| 令和1年 | 0.3 | △ | 0.3 | 1.4 | △ | 2.0 | △ | 13.5 | △ | 4.0 | △ | 0.5 | 6.8 | △ | 19.8 | △ | 1.9 |
| 1年 III | 6.2 | △ | 4.6 | 8.3 | 7.4 | △ | 22.5 | △ | 5.4 | △ | 22.7 | 12.2 | △ | 32.3 | △ | 2.7 | |
| IV | 0.3 | △ | 4.4 | △ | 3.7 | △ | 16.0 | △ | 9.4 | △ | 11.5 | 4.4 | △ | 51.6 | △ | 4.0 | |
| 2年 I | 5.8 | △ | 3.7 | △ | 10.5 | △ | 10.1 | △ | 9.9 | △ | 10.6 | 7.1 | △ | 42.8 | △ | 9.0 | |
| II | 19.0 | △ | 10.7 | △ | 31.4 | △ | 32.9 | △ | 12.4 | △ | 24.4 | 3.4 | △ | 17.7 | △ | 12.1 | |
| III | 4.0 | △ | 4.0 | △ | 11.7 | △ | 14.1 | △ | 10.1 | △ | 16.0 | 7.5 | △ | 22.0 | △ | 16.3 | |
| 1年 8月 | 6.7 | △ | 4.7 | 7.2 | 4.9 | △ | 38.8 | △ | 7.1 | △ | 37.7 | 2.2 | △ | 5.0 | △ | 6.2 | |
| 9月 | 20.2 | △ | 17.5 | 15.1 | 13.5 | △ | 5.6 | △ | 4.9 | △ | 35.8 | 4.6 | △ | 15.4 | △ | 17.3 | |
| 10月 | 1.8 | △ | 7.1 | △ | 25.1 | △ | 25.1 | △ | 7.4 | △ | 33.9 | 5.1 | △ | 11.9 | △ | 4.9 | |
| 11月 | 3.0 | △ | 2.1 | 9.3 | 11.6 | △ | 22.3 | △ | 12.7 | △ | 59.9 | 11.3 | △ | 67.9 | △ | 7.8 | |
| 12月 | △ | 2.9 | △ | 4.2 | 5.8 | △ | 11.1 | △ | 7.9 | △ | 13.4 | △ | 3.6 | △ | 61.5 | 6.1 | |
| 2年 1月 | △ | 0.6 | △ | 1.5 | △ | 9.9 | △ | 12.1 | △ | 5.5 | △ | 10.1 | 9.6 | △ | 56.4 | △ | 21.9 |
| 2月 | 13.8 | △ | 9.7 | △ | 8.3 | △ | 9.9 | △ | 12.3 | △ | 18.7 | 5.4 | △ | 255.5 | △ | 13.3 | |
| 3月 | 5.5 | △ | 3.5 | △ | 12.3 | △ | 9.0 | △ | 7.6 | △ | 5.5 | 12.9 | △ | 62.2 | △ | 28.7 | |
| 4月 | 10.9 | △ | 4.1 | △ | 30.9 | △ | 30.4 | △ | 12.4 | △ | 17.0 | 3.2 | △ | 11.4 | △ | 3.9 | |
| 5月 | 22.4 | △ | 11.2 | △ | 47.5 | △ | 46.7 | △ | 12.0 | △ | 20.3 | 6.4 | △ | 37.0 | △ | 4.2 | |
| 6月 | 23.8 | △ | 17.3 | △ | 17.2 | △ | 22.7 | △ | 12.8 | △ | 31.5 | 13.2 | △ | 52.4 | △ | 13.7 | |
| 7月 | 10.7 | △ | 10.6 | △ | 6.7 | △ | 12.8 | △ | 11.3 | △ | 7.8 | 4.1 | △ | 36.2 | △ | 33.1 | |
| 8月 | 11.9 | △ | 12.5 | △ | 15.2 | △ | 14.8 | △ | 9.1 | △ | 4.1 | 13.2 | △ | 33.5 | △ | 21.9 | |
| 9月 | △ | 10.1 | △ | 9.9 | △ | 13.3 | △ | 14.7 | △ | 31.0 | △ | 9.9 | 17.1 | △ | 70.8 | 8.5 | |
| 10月 | 4.1 | △ | 9.7 | △ | 25.3 | △ | 30.8 | △ | 8.3 | △ | 1.8 | 0.4 | △ | 5.1 | △ | 10.4 | |
| 11月 | 4.7 | △ | 7.3 | △ | 17.0 | △ | 6.7 | △ | 3.7 | △ | 4.9 | 3.3 | △ | 11.0 | △ | 12.6 | |
| 12月 | - | - | - | △ | 7.3 | 10.8 | - | - | - | △ | 46.9 | 8.6 | △ | - | - | - | |
| 備考 | | | | 乗用車、軽自動車の計 | | 持家、貸家、給与住宅、分譲住宅の計 | | 年表示は、年度ベースの機関と地方の機関の計 | | | 全建築物から居住専用住宅、居住産業併用住宅を除いたもの | | | | | | |
| 資料出所 | 経済産業省「商業動態統計」 | | | 東北運輸局 全国軽自動車販売連合会 資料 | | 国土交通省「住宅着工統計」 | | 東日本建設保証㈱「公共工事請負金保証統計」 | | | 国土交通省「建築着工統計」 | | | | | | |

| 区分 | 生産活動 | | | | | | | | | | | |
|--------|------------|-------|-------|-------|------------|-------|-------|-------|------------|-------|-------|-------|
| | 10 鉱工業生産指数 | | | | 11 鉱工業出荷指数 | | | | 12 鉱工業在庫指数 | | | |
| | 福島県 | | 全国 | | 福島県 | | 全国 | | 福島県 | | 全国 | |
| 年月 | 季調値 | 季調値 | 原指数 | 原指数 | 季調値 | 季調値 | 原指数 | 原指数 | 季調値 | 季調値 | 原指数 | 原指数 |
| 平成29年 | - | - | 98.9 | 103.1 | - | - | 102.3 | 102.2 | - | - | 94.8 | 99.4 |
| 30年 | - | - | 99.4 | 104.2 | - | - | 103.4 | 103.0 | - | - | 98.7 | 102.0 |
| 令和1年 | - | - | 94.5 | 101.1 | - | - | 97.1 | 100.2 | - | - | 116.6 | 103.6 |
| 1年 III | 94.0 | 101.7 | 92.8 | 101.6 | 97.5 | 101.3 | 96.1 | 101.2 | 119.1 | 103.9 | 119.9 | 105.0 |
| IV | 90.7 | 98.0 | 93.5 | 100.2 | 91.4 | 97.3 | 93.7 | 99.2 | 112.0 | 103.9 | 109.5 | 103.7 |
| 2年 I | 95.9 | 98.4 | 95.9 | 97.8 | 94.8 | 96.7 | 96.3 | 97.0 | 115.0 | 105.7 | 118.2 | 104.8 |
| II | 79.2 | 81.8 | 78.0 | 80.3 | 80.3 | 80.5 | 78.8 | 78.5 | 116.3 | 103.4 | 114.6 | 103.3 |
| III | 82.3 | 88.9 | 80.8 | 88.6 | 85.5 | 87.8 | 83.9 | 87.5 | 111.6 | 98.3 | 112.4 | 99.3 |
| 1年 8月 | 90.8 | 100.5 | 83.2 | 92.8 | 94.5 | 100.0 | 86.8 | 92.9 | 118.8 | 104.2 | 119.9 | 106.2 |
| 9月 | 97.4 | 102.4 | 96.4 | 105.0 | 99.8 | 101.8 | 99.8 | 105.2 | 116.0 | 103.3 | 116.5 | 102.5 |
| 10月 | 90.8 | 98.3 | 93.2 | 100.4 | 92.7 | 98.2 | 94.9 | 99.0 | 106.8 | 104.1 | 104.3 | 104.6 |
| 11月 | 91.2 | 97.7 | 91.8 | 99.4 | 92.1 | 96.8 | 92.1 | 98.0 | 111.7 | 103.6 | 106.9 | 104.9 |
| 12月 | 90.1 | 97.9 | 95.5 | 100.7 | 89.5 | 97.0 | 94.0 | 100.6 | 117.6 | 104.0 | 117.4 | 101.7 |
| 2年 1月 | 97.1 | 99.8 | 91.7 | 93.5 | 96.6 | 97.9 | 90.8 | 91.7 | 108.6 | 106.2 | 112.8 | 107.5 |
| 2月 | 94.8 | 99.5 | 91.6 | 94.6 | 93.0 | 98.9 | 90.8 | 94.5 | 117.0 | 104.4 | 120.8 | 105.2 |
| 3月 | 95.9 | 95.8 | 104.4 | 105.3 | 94.8 | 93.2 | 107.3 | 104.9 | 119.5 | 106.4 | 120.9 | 101.8 |
| 4月 | 84.8 | 86.4 | 82.9 | 85.8 | 87.0 | 84.3 | 85.2 | 82.6 | 114.1 | 106.1 | 110.9 | 103.9 |
| 5月 | 77.2 | 78.7 | 72.3 | 72.2 | 76.9 | 76.8 | 71.4 | 69.8 | 116.9 | 103.3 | 115.5 | 104.6 |
| 6月 | 75.7 | 80.2 | 78.7 | 82.9 | 77.1 | 80.5 | 79.8 | 83.0 | 118.0 | 100.8 | 117.4 | 101.4 |
| 7月 | 81.6 | 87.2 | 84.5 | 90.4 | 86.7 | 85.8 | 88.4 | 88.0 | 110.4 | 99.3 | 111.3 | 101.2 |
| 8月 | 79.3 | 88.1 | 71.5 | 80.0 | 82.7 | 87.1 | 74.8 | 79.7 | 112.7 | 98.0 | 113.8 | 99.9 |
| 9月 | 86.1 | 91.5 | 86.5 | 95.5 | 87.2 | 90.5 | 88.5 | 94.9 | 111.6 | 97.5 | 112.1 | 96.7 |
| 10月 | 90.1 | 95.2 | 92.6 | 97.4 | 90.4 | 94.9 | 92.8 | 96.0 | 115.1 | 95.7 | 112.4 | 96.1 |
| 11月 | 88.7 | 94.7 | 87.8 | 95.5 | 90.6 | 93.8 | 89.0 | 94.1 | 119.2 | 94.3 | 114.0 | 95.5 |
| 12月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

| | 対前月(期)比 | | 対前年同月(期)比(%) | | 対前月(期)比 | | 対前年同月(期)比(%) | | 対前月(期)比 | | 対前年同月(期)比(%) | |
|----------|------------------------------------|--------|--------------|--------|-------------------------------|--------|--------------|--------|-------------------------------|-------|--------------|-------|
| 平成29年 | - | - | 0.5 | 3.1 | - | - | 4.0 | 2.5 | - | - | △ 12.1 | 0.3 |
| 30年 | - | - | 0.5 | 1.1 | - | - | 1.1 | 0.8 | - | - | △ 4.1 | 2.6 |
| 令和1年 | - | - | △ 4.9 | △ 3.0 | - | - | △ 6.1 | △ 2.7 | - | - | △ 18.1 | 1.6 |
| 1年 III | △ 2.2 | △ 1.1 | △ 5.1 | △ 1.1 | △ 1.5 | △ 0.1 | △ 4.9 | △ 0.2 | △ 0.6 | 0.0 | △ 20.0 | 1.9 |
| IV | △ 3.5 | △ 3.6 | △ 9.4 | △ 6.8 | △ 6.3 | △ 3.9 | △ 11.4 | △ 6.5 | △ 6.0 | 0.0 | △ 5.9 | 1.8 |
| 2年 I | △ 5.7 | 0.4 | △ 2.3 | △ 4.5 | △ 3.7 | △ 0.6 | △ 6.4 | △ 5.2 | △ 2.7 | 1.7 | △ 1.7 | 2.6 |
| II | △ 17.4 | △ 16.9 | △ 16.6 | △ 19.8 | △ 15.3 | △ 16.8 | △ 17.8 | △ 19.9 | 1.1 | △ 2.2 | △ 1.7 | △ 0.5 |
| III | △ 3.9 | 8.7 | △ 12.9 | △ 12.8 | △ 6.5 | 9.1 | △ 12.7 | △ 13.5 | △ 4.0 | △ 4.9 | △ 6.3 | △ 5.4 |
| 1年 8月 | △ 3.2 | △ 1.7 | △ 11.8 | △ 5.5 | △ 3.8 | △ 2.0 | △ 11.5 | △ 5.0 | △ 2.9 | △ 0.1 | △ 21.1 | 2.4 |
| 9月 | 7.3 | 1.9 | △ 0.5 | 1.2 | △ 5.6 | 1.8 | △ 1.4 | 2.1 | △ 2.4 | △ 0.9 | △ 14.9 | 0.9 |
| 10月 | △ 6.8 | △ 4.0 | △ 11.4 | △ 8.2 | △ 7.1 | △ 3.5 | △ 12.0 | △ 7.6 | △ 7.9 | 0.8 | △ 3.1 | 2.5 |
| 11月 | 0.4 | △ 0.6 | △ 7.9 | △ 8.5 | △ 0.6 | △ 1.4 | △ 11.4 | △ 8.0 | △ 4.6 | △ 0.5 | △ 6.3 | 1.5 |
| 12月 | △ 1.2 | 0.2 | △ 8.7 | △ 3.7 | △ 2.8 | 0.2 | △ 10.8 | △ 3.8 | 5.3 | 0.4 | △ 8.3 | 1.2 |
| 2年 1月 | 7.8 | 1.9 | △ 1.7 | △ 2.4 | 7.9 | 0.9 | △ 4.4 | △ 3.3 | △ 7.7 | 2.1 | △ 3.8 | 3.6 |
| 2月 | △ 2.4 | △ 0.3 | △ 3.3 | △ 5.7 | △ 3.7 | 1.0 | △ 6.0 | △ 5.4 | △ 7.7 | △ 1.7 | △ 0.3 | 1.6 |
| 3月 | 1.2 | △ 3.7 | △ 2.1 | △ 5.2 | 1.9 | △ 5.8 | △ 8.3 | △ 6.5 | 2.1 | 1.9 | △ 1.3 | 2.9 |
| 4月 | △ 11.6 | △ 9.8 | △ 11.6 | △ 15.0 | △ 8.2 | △ 9.5 | △ 11.7 | △ 16.6 | △ 4.5 | △ 0.3 | △ 2.1 | 2.7 |
| 5月 | △ 9.0 | △ 8.9 | △ 21.1 | △ 26.3 | △ 11.6 | △ 8.9 | △ 24.0 | △ 26.8 | 2.5 | △ 2.6 | △ 0.3 | △ 0.5 |
| 6月 | △ 1.9 | 1.9 | △ 17.2 | △ 18.2 | 0.3 | 4.8 | △ 17.8 | △ 16.6 | 0.9 | △ 2.4 | △ 3.3 | △ 3.4 |
| 7月 | 7.8 | 8.7 | △ 14.4 | △ 15.5 | 12.5 | 6.6 | △ 13.2 | △ 16.6 | △ 6.4 | △ 1.5 | △ 9.8 | △ 4.8 |
| 8月 | △ 2.8 | 1.0 | △ 14.1 | △ 13.8 | △ 4.6 | 1.5 | △ 13.8 | △ 14.2 | 2.1 | △ 1.3 | △ 5.1 | △ 5.9 |
| 9月 | 8.6 | 3.9 | △ 10.3 | △ 9.0 | 5.4 | 3.9 | △ 11.3 | △ 9.8 | △ 1.0 | △ 0.5 | △ 3.8 | △ 5.7 |
| 10月 | 4.6 | 4.0 | △ 0.6 | △ 3.0 | 3.7 | 4.9 | △ 2.2 | △ 3.0 | 3.1 | △ 1.8 | △ 7.8 | △ 8.1 |
| 11月 | △ 1.6 | △ 0.5 | △ 4.4 | △ 3.9 | 0.2 | △ 1.2 | △ 3.4 | △ 4.0 | 3.6 | △ 1.5 | △ 6.6 | △ 9.0 |
| 12月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 備考 | 福島県：平成27年=100 全国：平成27年=100 | | | | 福島県：平成27年=100 全国：平成27年=100 | | | | 福島県：平成27年=100 全国：平成27年=100 | | | |
| 資料 出所 | 福島県統計課「福島県鉱工業指数月報」 経済産業省「鉱工業指数」 | | | | | | | | | | | |

| 区分 | 雇用・労働 | | | | | | | | | |
|--------|-----------|------|-----------|------|----------|-------|-----------|-------|-------------------|---------|
| | 13 新規求人倍率 | | 14 有効求人倍率 | | 15 有効求人数 | | 16 有効求職者数 | | 17 雇用保険受給者 実人員 | |
| | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 |
| | (倍) | (倍) | (倍) | (倍) | (人) | (千人) | (人) | (千人) | (人) | (千人) |
| 平成29年 | 1.98 | 2.24 | 1.45 | 1.50 | 42,803 | 2,696 | 29,454 | 1,793 | 6,316 | 383,183 |
| 30年 | 2.03 | 2.39 | 1.51 | 1.61 | 42,371 | 2,780 | 28,054 | 1,725 | 5,919 | 373,623 |
| 令和1年 | 2.04 | 2.42 | 1.51 | 1.60 | 41,547 | 2,737 | 27,490 | 1,710 | 5,717 | 382,429 |
| 1年 III | 2.00 | 2.38 | 1.50 | 1.59 | 40,414 | 2,695 | 27,522 | 1,714 | 6,141 | 414,619 |
| IV | 1.98 | 2.42 | 1.48 | 1.57 | 41,165 | 2,699 | 26,086 | 1,650 | 6,050 | 392,428 |
| 2年 I | 1.93 | 2.17 | 1.39 | 1.44 | 39,889 | 2,542 | 27,479 | 1,689 | 6,198 | 367,881 |
| II | 1.76 | 1.82 | 1.26 | 1.21 | 31,977 | 2,022 | 27,604 | 1,792 | 6,946 | 412,270 |
| III | 1.76 | 1.85 | 1.17 | 1.05 | 32,690 | 1,978 | 28,349 | 1,906 | 8,692 | 547,951 |
| 1年 8月 | 2.11 | 2.43 | 1.50 | 1.59 | 40,084 | 2,680 | 27,232 | 1,698 | 6,058 | 416,434 |
| 9月 | 1.94 | 2.35 | 1.50 | 1.58 | 41,150 | 2,695 | 27,410 | 1,699 | 5,982 | 409,469 |
| 10月 | 1.93 | 2.43 | 1.47 | 1.58 | 41,546 | 2,730 | 27,127 | 1,706 | 5,768 | 405,337 |
| 11月 | 2.05 | 2.38 | 1.49 | 1.57 | 41,409 | 2,702 | 25,902 | 1,659 | 6,039 | 385,714 |
| 12月 | 1.95 | 2.44 | 1.48 | 1.57 | 40,539 | 2,666 | 25,230 | 1,587 | 6,343 | 386,234 |
| 2年 1月 | 1.90 | 2.04 | 1.44 | 1.49 | 39,845 | 2,567 | 25,922 | 1,639 | 6,334 | 383,602 |
| 2月 | 1.91 | 2.22 | 1.37 | 1.45 | 39,927 | 2,567 | 27,185 | 1,681 | 5,953 | 358,131 |
| 3月 | 1.99 | 2.26 | 1.36 | 1.39 | 39,896 | 2,492 | 29,331 | 1,748 | 6,306 | 361,910 |
| 4月 | 1.71 | 1.85 | 1.32 | 1.32 | 34,697 | 2,197 | 28,391 | 1,780 | 6,166 | 351,197 |
| 5月 | 1.74 | 1.88 | 1.23 | 1.20 | 30,292 | 1,938 | 26,867 | 1,761 | 6,334 | 399,241 |
| 6月 | 1.83 | 1.72 | 1.22 | 1.11 | 30,941 | 1,930 | 27,553 | 1,835 | 8,338 | 486,371 |
| 7月 | 1.64 | 1.72 | 1.19 | 1.08 | 31,701 | 1,959 | 27,899 | 1,869 | 8,892 | 533,170 |
| 8月 | 1.75 | 1.82 | 1.18 | 1.04 | 32,715 | 1,967 | 28,185 | 1,906 | 8,743 | 554,557 |
| 9月 | 1.89 | 2.02 | 1.15 | 1.03 | 33,654 | 2,009 | 28,964 | 1,942 | 8,440 | 556,126 |
| 10月 | 1.86 | 1.82 | 1.18 | 1.04 | 35,190 | 2,097 | 29,217 | 1,988 | 8,024 | 535,676 |
| 11月 | 1.90 | 2.02 | 1.17 | 1.06 | 34,886 | 2,116 | 27,887 | 1,936 | 7,114 | 491,268 |
| 12月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

| | 対前月(期) (ポイント) | | | | 対前年同月(期)比(%) | | | | 対前年同月(期)比(%) | | | |
|--------|--|--------|--------|--------|--------------|--------|-------|-------|--------------|-------|--------------|----|
| | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 |
| 平成29年 | 0.07 | 0.20 | 0.03 | 0.14 | 2.4 | 6.6 | 0.1 | 3.9 | 2.6 | 6.4 | △ | △ |
| 30年 | 0.05 | 0.15 | 0.06 | 0.11 | △ 1.0 | 3.1 | △ 4.8 | 3.8 | △ 6.3 | △ 2.5 | | |
| 令和1年 | 0.01 | 0.03 | 0.00 | △ 0.01 | △ 1.9 | △ 1.6 | △ 2.0 | △ 0.8 | △ 3.4 | 2.4 | | |
| 1年 III | △ 0.01 | △ 0.03 | △ 0.03 | △ 0.03 | △ 1.7 | △ 1.4 | △ 0.3 | 1.1 | △ 3.9 | 2.3 | | |
| IV | △ 0.02 | △ 0.04 | △ 0.02 | △ 0.02 | △ 4.1 | △ 3.7 | △ 1.9 | △ 0.2 | 8.9 | 3.1 | | |
| 2年 I | △ 0.05 | △ 0.25 | △ 0.09 | △ 0.13 | △ 8.2 | △ 10.4 | △ 0.9 | 1.0 | 21.6 | 5.5 | | |
| II | △ 0.17 | △ 0.35 | △ 0.13 | △ 0.23 | △ 22.3 | △ 25.6 | △ 5.2 | △ 0.7 | 24.4 | 10.2 | | |
| III | 0.00 | 0.03 | △ 0.09 | △ 0.16 | △ 19.1 | △ 26.6 | 3.0 | 11.2 | 41.5 | 32.2 | | |
| 1年 8月 | 0.15 | 0.06 | 0.00 | 0.00 | △ 2.1 | △ 2.5 | △ 0.7 | 0.1 | △ 7.4 | 1.0 | | |
| 9月 | △ 0.17 | △ 0.08 | 0.00 | △ 0.01 | △ 1.3 | △ 1.3 | 1.0 | 2.1 | △ 0.2 | 3.3 | | |
| 10月 | △ 0.01 | 0.08 | △ 0.03 | 0.00 | △ 3.8 | △ 3.8 | △ 1.8 | △ 0.4 | △ 3.5 | 0.2 | | |
| 11月 | 0.12 | △ 0.05 | 0.02 | △ 0.01 | △ 4.6 | △ 4.3 | △ 3.5 | △ 0.5 | 10.1 | 1.5 | | |
| 12月 | △ 0.10 | 0.06 | △ 0.01 | 0.00 | △ 3.7 | △ 2.9 | △ 0.5 | 0.3 | 22.1 | 8.1 | | |
| 2年 1月 | △ 0.05 | △ 0.40 | △ 0.04 | △ 0.08 | △ 4.8 | △ 7.3 | △ 0.2 | 1.4 | 18.0 | 6.2 | | |
| 2月 | 0.01 | 0.18 | △ 0.07 | △ 0.04 | △ 9.2 | △ 10.2 | 0.4 | 1.0 | 18.5 | 3.6 | | |
| 3月 | 0.08 | 0.04 | △ 0.01 | △ 0.06 | △ 10.5 | △ 13.6 | 2.3 | 0.7 | 28.7 | 6.7 | | |
| 4月 | △ 0.28 | △ 0.41 | △ 0.04 | △ 0.07 | △ 17.5 | △ 20.6 | △ 3.7 | △ 2.3 | 18.1 | 1.0 | | |
| 5月 | 0.03 | 0.03 | △ 0.09 | △ 0.12 | △ 26.2 | △ 28.1 | △ 8.5 | △ 3.1 | 11.5 | 3.0 | | |
| 6月 | 0.09 | △ 0.16 | △ 0.01 | △ 0.09 | △ 23.3 | △ 28.1 | △ 3.3 | 3.5 | 42.7 | 25.8 | | |
| 7月 | △ 0.19 | 0.00 | △ 0.03 | △ 0.03 | △ 20.8 | △ 27.7 | △ 0.1 | 7.2 | 39.3 | 27.6 | | |
| 8月 | 0.11 | 0.10 | △ 0.01 | △ 0.04 | △ 18.4 | △ 26.6 | 3.5 | 12.2 | 44.3 | 33.2 | | |
| 9月 | 0.14 | 0.20 | △ 0.03 | △ 0.01 | △ 18.2 | △ 25.5 | 5.7 | 14.3 | 41.1 | 35.8 | | |
| 10月 | △ 0.03 | △ 0.20 | 0.03 | 0.01 | △ 15.3 | △ 23.2 | 7.7 | 16.5 | 39.1 | 32.2 | | |
| 11月 | 0.04 | 0.20 | △ 0.01 | 0.02 | △ 15.8 | △ 21.7 | 7.7 | 16.8 | 17.8 | 27.4 | | |
| 12月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | | |
| 備考 | 学卒を除きパートを含む。 | | | | | | | | | | 四半期値は各期ごとの平均 | |
| 資料 | 新規、有効求人倍率の年値は原数値、各月の値は季節調整値 四半期値は各期ごとの平均 | | | | | | | | | | 四半期値は各期ごとの平均 | |
| 出所 | 福島労働局職業安定部「最近の雇用失業情勢について」、「雇用失業情勢」 | | | | | | | | | | | |

| 区分 | 雇用・労働 | | | | | | | | 物価 |
|--------|---------------------|-------|------------------|------|-----------|-------|--------------------|------|-----------------|
| | 18 現金給与総額 指数(名目) | | 19 所定外労働 時間指数 | | 20 常用雇用指数 | | 21 パートタイム 労働者比率 | | 22 国内企 業物価指数 |
| 年月 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 全国 |
| | | | | | | | (%) | (%) | |
| 平成29年 | 99.3 | 102.3 | 89.0 | 99.7 | 101.3 | 104.7 | 22.6 | 30.8 | 98.7 |
| 30年 | 97.4 | 103.7 | 91.2 | 98.5 | 101.8 | 105.8 | 24.1 | 30.9 | 101.3 |
| 令和1年 | 99.7 | 102.2 | 85.2 | 96.2 | 103.5 | 107.9 | 25.0 | 31.5 | 101.5 |
| 1年 III | 97.3 | 97.5 | 83.1 | 93.7 | 103.8 | 108.4 | 25.0 | 31.5 | 101.0 |
| IV | 113.7 | 118.6 | 86.9 | 97.6 | 104.9 | 108.9 | 25.7 | 31.7 | 102.1 |
| 2年 I | 84.6 | 87.0 | 82.3 | 92.4 | 104.5 | 108.6 | 25.6 | 31.7 | 101.7 |
| II | 96.6 | 104.2 | 67.2 | 73.3 | 103.5 | 108.7 | 23.7 | 30.5 | 99.3 |
| III | 94.4 | 96.3 | 65.4 | 80.0 | 103.9 | 109.1 | 24.9 | 30.9 | 100.2 |
| 1年 8月 | 90.1 | 87.7 | 80.8 | 90.0 | 104.0 | 108.3 | 25.0 | 31.5 | 100.9 |
| 9月 | 83.8 | 86.2 | 83.1 | 95.5 | 103.6 | 108.5 | 25.1 | 31.5 | 100.9 |
| 10月 | 83.6 | 86.3 | 86.2 | 98.2 | 104.7 | 108.7 | 25.9 | 31.5 | 102.0 |
| 11月 | 86.0 | 90.5 | 86.9 | 98.2 | 104.8 | 109.0 | 25.7 | 31.7 | 102.1 |
| 12月 | 171.5 | 179.0 | 87.7 | 96.4 | 105.1 | 109.1 | 25.6 | 31.8 | 102.3 |
| 2年 1月 | 86.7 | 87.2 | 78.5 | 90.9 | 104.7 | 108.9 | 26.2 | 31.8 | 102.3 |
| 2月 | 82.0 | 84.5 | 83.8 | 93.6 | 104.8 | 108.8 | 26.1 | 31.7 | 101.9 |
| 3月 | 85.2 | 89.3 | 84.6 | 92.7 | 104.0 | 108.1 | 24.4 | 31.6 | 101.0 |
| 4月 | 85.2 | 87.1 | 78.5 | 81.8 | 104.2 | 109.0 | 24.2 | 30.5 | 99.4 |
| 5月 | 81.8 | 85.2 | 60.8 | 65.5 | 102.9 | 108.3 | 23.3 | 30.2 | 98.9 |
| 6月 | 122.8 | 140.4 | 62.3 | 72.7 | 103.5 | 108.7 | 23.6 | 30.7 | 99.6 |
| 7月 | 115.1 | 116.9 | 66.2 | 80.0 | 103.8 | 109.1 | 24.7 | 30.8 | 100.2 |
| 8月 | 86.3 | 86.6 | 63.8 | 77.3 | 104.0 | 109.2 | 25.1 | 30.9 | 100.3 |
| 9月 | 81.8 | 85.4 | 66.2 | 82.7 | 103.9 | 109.1 | 25.0 | 31.1 | 100.1 |
| 10月 | 82.7 | 85.7 | 73.1 | 87.3 | 104.1 | 109.5 | 25.1 | 31.2 | 99.9 |
| 11月 | 85.5 | 88.5 | 73.8 | 89.1 | 104.2 | 109.7 | 25.5 | 31.6 | 99.8 |
| 12月 | - | - | - | - | - | - | - | - | 100.3 |

| | 対前月(期) (ポイント) | | | | | | | | 対前年同月(期) (%) |
|----------|---|-------|--------|--------|-------|-----|-------|-------|------------------|
| 平成29年 | △ 0.5 | 0.4 | △ 3.1 | 1.1 | 1.2 | 2.5 | △ 0.5 | 0.1 | 2.3 |
| 30年 | △ 1.9 | 1.4 | △ 2.5 | △ 1.5 | 0.5 | 1.1 | 1.5 | 0.1 | 2.6 |
| 令和1年 | 2.4 | △ 0.3 | △ 6.6 | △ 1.9 | 1.7 | 2.0 | 0.9 | 0.6 | 0.2 |
| 1年 III | 1.3 | △ 0.3 | △ 6.9 | △ 1.0 | 1.5 | 2.0 | 0.6 | 0.3 | △ 0.9 |
| IV | 1.1 | △ 0.1 | △ 5.5 | △ 2.4 | 2.6 | 2.2 | 0.7 | 0.2 | 0.2 |
| 2年 I | △ 1.2 | 0.6 | △ 2.8 | △ 4.1 | 2.3 | 1.9 | △ 0.1 | 0.0 | 0.5 |
| II | △ 5.2 | △ 1.7 | △ 22.0 | △ 24.4 | 0.2 | 0.9 | △ 1.9 | △ 1.2 | △ 2.3 |
| III | △ 2.9 | △ 1.3 | △ 21.3 | △ 14.6 | 0.1 | 0.7 | 1.2 | 0.4 | △ 0.8 |
| 1年 8月 | 1.1 | △ 0.1 | △ 7.9 | △ 2.0 | 1.7 | 1.9 | 0.0 | 0.0 | △ 0.9 |
| 9月 | 0.2 | 0.5 | △ 7.7 | 0.0 | 1.5 | 2.2 | 0.1 | 0.0 | △ 1.1 |
| 10月 | 0.1 | 0.0 | △ 7.4 | △ 1.8 | 2.5 | 2.2 | 0.8 | △ 0.0 | △ 0.4 |
| 11月 | 0.2 | 0.1 | △ 5.0 | △ 2.7 | 2.7 | 2.3 | △ 0.2 | 0.2 | 0.1 |
| 12月 | 2.0 | △ 0.2 | △ 4.2 | △ 2.7 | 2.6 | 2.1 | △ 0.1 | 0.1 | 0.9 |
| 2年 1月 | 0.1 | 1.0 | △ 2.8 | △ 1.9 | 2.1 | 1.9 | 0.6 | 0.0 | 1.5 |
| 2月 | △ 2.1 | 0.7 | △ 2.8 | △ 3.8 | 2.4 | 1.9 | △ 0.1 | △ 0.1 | 0.7 |
| 3月 | △ 1.7 | 0.1 | △ 2.6 | △ 6.5 | 2.4 | 1.9 | △ 1.7 | △ 0.1 | △ 0.5 |
| 4月 | △ 3.3 | △ 0.7 | △ 12.8 | △ 18.9 | 1.1 | 1.5 | △ 0.2 | △ 1.1 | △ 2.5 |
| 5月 | △ 3.8 | △ 2.3 | △ 27.4 | △ 30.7 | △ 0.3 | 0.6 | △ 0.9 | △ 0.3 | △ 2.8 |
| 6月 | △ 7.5 | △ 2.0 | △ 26.4 | △ 23.9 | △ 0.2 | 0.6 | 0.3 | 0.4 | △ 1.6 |
| 7月 | △ 2.4 | △ 1.5 | △ 22.5 | △ 16.2 | 0.1 | 0.6 | 1.1 | 0.1 | △ 0.9 |
| 8月 | △ 4.2 | △ 1.3 | △ 21.0 | △ 14.1 | 0.0 | 0.8 | 0.4 | 0.1 | △ 0.6 |
| 9月 | △ 2.4 | △ 0.9 | △ 20.3 | △ 13.4 | 0.3 | 0.6 | △ 0.1 | 0.1 | △ 0.8 |
| 10月 | △ 1.1 | △ 0.7 | △ 15.2 | △ 11.1 | △ 0.6 | 0.7 | 0.1 | 0.1 | △ 2.1 |
| 11月 | △ 0.6 | △ 2.2 | △ 15.1 | △ 9.3 | △ 0.6 | 0.6 | 0.4 | 0.4 | △ 2.3 |
| 12月 | - | - | - | - | - | - | - | - | △ 2.0 |
| 備考 | 全産業5人以上 平成27年=100 | | | | | | | | 平成27年=100 総平均 |
| 資料 出所 | 福島県統計課「福島県の賃金・労働時間及び雇用の動き」 厚生労働省「毎月勤労統計」 | | | | | | | | 日本銀行「企業 物価指数」 |

| 区分 | 物価 | | | | 企業・金融 | | | | | | | |
|--------|------------|---------------|-------|---------------|---------|--------|-------|--------|-------------|--------|--------|--------|
| | 23 消費者物価指数 | | | | 24 企業倒産 | | | | 25 金融機関預貸残高 | | | |
| | 福島市 | | 全国 | | 福島県 | | 全国 | | 福島県 | | 全国 | |
| 年月 | 総合 | 生鮮食品 を除く総合 | 総合 | 生鮮食品 を除く総合 | 件数 | 負債総額 | 件数 | 負債総額 | 預金残高 | 貸出残高 | 預金残高 | 貸出残高 |
| | | | | | (件) | (百万円) | (件) | (億円) | (億円) | (億円) | (百億円) | (百億円) |
| 平成29年 | 100.3 | 100.1 | 100.4 | 100.2 | 56 | 20,026 | 8,405 | 31,676 | 99,740 | 45,175 | 76,324 | 50,524 |
| 30年 | 101.2 | 100.9 | 101.3 | 101.0 | 78 | 21,922 | 8,235 | 14,855 | 98,295 | 46,295 | 77,908 | 51,548 |
| 令和1年 | 101.9 | 101.8 | 101.8 | 101.7 | 76 | 18,691 | 8,384 | 14,255 | 99,914 | 46,667 | 79,957 | 52,466 |
| 1年 III | 101.9 | 101.6 | 101.8 | 101.6 | 21 | 2,034 | 2,182 | 2,935 | 99,348 | 46,413 | 79,312 | 52,048 |
| IV | 102.5 | 102.4 | 102.3 | 102.1 | 25 | 4,424 | 2,212 | 3,696 | 99,914 | 46,667 | 79,957 | 52,466 |
| 2年 I | 102.5 | 102.3 | 102.0 | 101.9 | 22 | 2,575 | 2,164 | 3,020 | 101,425 | 47,449 | 81,507 | 53,057 |
| II | 102.0 | 101.7 | 101.8 | 101.6 | 17 | 2,156 | 1,837 | 3,551 | 105,663 | 48,317 | 86,096 | 55,413 |
| III | 102.0 | 101.4 | 102.0 | 101.4 | 13 | 2,023 | 2,021 | 2,440 | 105,251 | 48,588 | 86,664 | 55,332 |
| 1年 8月 | 101.8 | 101.6 | 101.8 | 101.7 | 5 | 816 | 678 | 871 | 99,605 | 46,295 | 78,923 | 51,758 |
| 9月 | 102.1 | 101.6 | 101.9 | 101.6 | 8 | 529 | 702 | 1,130 | 99,348 | 46,413 | 79,312 | 52,048 |
| 10月 | 102.5 | 102.4 | 102.2 | 102.0 | 13 | 3,304 | 780 | 886 | 99,206 | 46,382 | 79,575 | 51,938 |
| 11月 | 102.7 | 102.6 | 102.3 | 102.2 | 3 | 52 | 728 | 1,241 | 99,892 | 46,488 | 80,015 | 52,150 |
| 12月 | 102.4 | 102.3 | 102.3 | 102.2 | 9 | 1,068 | 704 | 1,569 | 99,914 | 46,667 | 79,957 | 52,466 |
| 2年 1月 | 102.7 | 102.5 | 102.2 | 102.0 | 10 | 1,012 | 773 | 1,247 | 99,746 | 46,756 | 80,011 | 52,432 |
| 2月 | 102.3 | 102.2 | 102.0 | 101.9 | 3 | 684 | 651 | 713 | 99,691 | 47,166 | 80,120 | 52,475 |
| 3月 | 102.4 | 102.3 | 101.9 | 101.9 | 9 | 879 | 740 | 1,059 | 101,425 | 47,449 | 81,507 | 53,057 |
| 4月 | 102.1 | 101.8 | 101.9 | 101.6 | 9 | 1,282 | 743 | 1,450 | 101,707 | 47,224 | 83,124 | 54,013 |
| 5月 | 102.1 | 101.7 | 101.8 | 101.6 | 2 | 110 | 314 | 813 | 103,414 | 47,808 | 85,699 | 54,997 |
| 6月 | 101.8 | 101.6 | 101.7 | 101.6 | 6 | 764 | 780 | 1,288 | 105,663 | 48,317 | 86,096 | 55,413 |
| 7月 | 101.6 | 101.4 | 101.9 | 101.6 | 3 | 173 | 789 | 1,008 | 105,159 | 48,656 | 86,064 | 55,408 |
| 8月 | 102.0 | 101.3 | 102.0 | 101.3 | 8 | 1,625 | 667 | 724 | 105,468 | 48,715 | 86,522 | 55,380 |
| 9月 | 102.4 | 101.4 | 102.0 | 101.3 | 2 | 225 | 565 | 707 | 105,251 | 48,588 | 86,664 | 55,332 |
| 10月 | 102.1 | 101.4 | 101.8 | 101.3 | 14 | 1,734 | 624 | 783 | 105,297 | 49,633 | 86,727 | 55,265 |
| 11月 | 101.6 | 101.4 | 101.3 | 101.2 | 5 | 360 | 569 | 1,021 | 105,253 | 49,537 | 87,706 | 55,480 |
| 12月 | - | - | - | - | 3 | 38 | 558 | 1,385 | - | - | - | - |

| 区分 | 対前年同月(期)比(%) | | | | | | | | | | | |
|----------|-----------------------------------|---------------|-------|---------------|---|---------|--------|--------|---|------|------|------|
| | 総合 | 生鮮食品 を除く総合 | 総合 | 生鮮食品 を除く総合 | 件数 | 負債総額 | 件数 | 負債総額 | 預金残高 | 貸出残高 | 預金残高 | 貸出残高 |
| 平成29年 | 0.4 | 0.4 | 0.5 | 0.5 | 12.0 | 2.3 | △ 0.5 | 57.9 | △ 0.4 | 2.6 | 3.9 | 2.8 |
| 30年 | 0.9 | 0.8 | 1.0 | 0.9 | 39.3 | 9.5 | △ 2.0 | △ 53.1 | △ 1.4 | 2.5 | 2.1 | 2.0 |
| 令和1年 | 0.7 | 0.9 | 0.5 | 0.6 | △ 2.6 | △ 14.7 | 1.8 | △ 4.0 | 1.6 | 0.8 | 2.6 | 1.8 |
| 1年 III | 0.6 | 0.7 | 0.3 | 0.5 | 0.0 | △ 52.1 | 8.2 | △ 29.8 | 0.1 | 1.3 | 2.1 | 1.6 |
| IV | 0.8 | 0.8 | 0.5 | 0.6 | 8.7 | △ 58.5 | 6.9 | 15.2 | 1.6 | 0.8 | 2.6 | 1.8 |
| 2年 I | 1.1 | 1.1 | 0.5 | 0.6 | 37.5 | △ 16.9 | 12.9 | △ 34.5 | 1.4 | 1.5 | 2.9 | 2.3 |
| II | 0.2 | △ 0.2 | 0.1 | △ 0.1 | 21.4 | △ 76.4 | △ 11.4 | 17.9 | 5.6 | 4.3 | 8.9 | 6.9 |
| III | 0.1 | △ 0.3 | 0.2 | △ 0.2 | △ 38.1 | △ 0.5 | △ 7.4 | △ 16.9 | 5.9 | 4.7 | 9.3 | 6.3 |
| 1年 8月 | 0.5 | 0.7 | 0.3 | 0.5 | △ 37.5 | △ 29.8 | △ 2.3 | △ 28.1 | 0.7 | 1.4 | 2.2 | 1.8 |
| 9月 | 0.4 | 0.3 | 0.2 | 0.3 | 33.3 | △ 74.9 | 13.0 | △ 38.7 | 0.1 | 1.3 | 2.1 | 1.6 |
| 10月 | 0.4 | 0.6 | 0.2 | 0.4 | 85.7 | 173.5 | 6.8 | △ 24.7 | 1.0 | 1.2 | 2.7 | 1.9 |
| 11月 | 1.1 | 1.1 | 0.5 | 0.5 | △ 66.7 | △ 99.4 | 1.4 | 2.3 | 1.8 | 1.4 | 2.7 | 1.9 |
| 12月 | 1.0 | 0.9 | 0.8 | 0.7 | 28.6 | 22.8 | 13.2 | 91.8 | 1.6 | 0.8 | 2.6 | 1.8 |
| 2年 1月 | 1.2 | 1.3 | 0.7 | 0.8 | 400.0 | △ 15.0 | 16.1 | △ 25.9 | 2.2 | 1.4 | 3.1 | 2.4 |
| 2月 | 1.1 | 1.1 | 0.4 | 0.6 | △ 57.1 | 3.6 | 10.7 | △ 63.5 | 2.5 | 1.9 | 3.2 | 2.5 |
| 3月 | 1.0 | 0.9 | 0.4 | 0.4 | 28.6 | △ 29.6 | 11.8 | 9.1 | 1.4 | 1.5 | 2.9 | 2.3 |
| 4月 | 0.1 | △ 0.2 | 0.1 | △ 0.2 | 200.0 | 1,169.3 | 15.2 | 35.6 | 2.6 | 1.9 | 4.7 | 4.2 |
| 5月 | 0.3 | △ 0.2 | 0.1 | △ 0.2 | △ 60.0 | △ 90.8 | △ 54.8 | △ 24.3 | 4.4 | 3.4 | 8.1 | 6.5 |
| 6月 | 0.2 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | △ 90.3 | 6.3 | 48.1 | 5.6 | 4.3 | 8.9 | 6.9 |
| 7月 | △ 0.2 | △ 0.2 | 0.3 | 0.0 | △ 62.5 | △ 74.9 | △ 1.6 | 7.9 | 5.4 | 5.1 | 8.9 | 7.1 |
| 8月 | 0.2 | △ 0.3 | 0.2 | △ 0.4 | 60.0 | 99.1 | △ 1.6 | △ 16.9 | 5.9 | 5.2 | 9.6 | 7.0 |
| 9月 | 0.3 | △ 0.3 | 0.0 | △ 0.3 | △ 75.0 | △ 57.5 | △ 19.5 | △ 37.4 | 5.9 | 4.7 | 9.3 | 6.3 |
| 10月 | △ 0.4 | △ 0.9 | △ 0.4 | △ 0.7 | 7.7 | △ 47.5 | △ 20.0 | 11.6 | 6.1 | 7.0 | 9.0 | 6.4 |
| 11月 | △ 1.0 | △ 1.3 | △ 0.9 | △ 0.9 | 66.7 | 592.3 | △ 21.8 | △ 17.7 | 5.4 | 6.6 | 9.6 | 6.4 |
| 12月 | - | - | - | - | △ 66.7 | △ 96.4 | △ 20.7 | △ 11.7 | - | - | - | - |
| 備考 | 平成27年=100 対前年同月(期)比は旧基準年による公表値 | | | | 負債総額1,000万円以上 | | | | 年・期・月末残高 県の預貸残高は銀行・第2地銀・信用金庫 ・信用組合の計(13銀行、8信金、6信組ベース(県内店舗分)) | | | |
| 資料 出所 | 総務省統計局「消費者物価指数」 | | | | ㈱東京商工リサーチ福島支店・郡山支店「福島県企業倒産 状況」、㈱東京商工リサーチ「全国企業倒産状況」 | | | | 預金残高は実質預金(総預金から切手手形を控除したもの) 日本銀行福島支店「福島県金融経済概況」、日本銀行「金融経済統計月報」 | | | |

| 区分 | 企業・金融 | | 中小企業の業況 | | | | | | | 市場 | |
|--------|---------------|-------|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------------|----------------------------|
| | 26 貸出約定平均金利 | | 27 中小企業業況DI | | | | | | | 28 株式 | 29 円相場 |
| 年月 | 福島県 | | 福島県 | | | | | | | 東証株式 (第1部) | 東京市場 米ドルスポット (円/米ドル) |
| | 地元地銀・ 第二地銀 | 国内銀行 | 全産業 | 製造業 | 非製造業 | 建設業 | 卸売業 | 小売業 | サービス業 | | |
| | (%) | (%) | | | | | | | | (円) | |
| 平成29年 | 0.914 | 0.946 | - | - | - | - | - | - | - | 20,209.03 | 112.13 |
| 30年 | 0.822 | 0.901 | - | - | - | - | - | - | - | 22,310.73 | 110.40 |
| 令和1年 | 0.759 | 0.861 | - | - | - | - | - | - | - | 21,697.23 | 108.99 |
| 1年 III | 0.760 | 0.871 | - | - | - | - | - | - | - | 21,264.64 | 107.31 |
| IV | 0.759 | 0.861 | - | - | - | - | - | - | - | 23,041.56 | 108.72 |
| 2年 I | 0.738 | 0.850 | - | - | - | - | - | - | - | 21,808.90 | 108.79 |
| II | 0.706 | 0.812 | - | - | - | - | - | - | - | 20,784.70 | 107.61 |
| III | 0.723 | 0.810 | - | - | - | - | - | - | - | 22,906.34 | 0.00 |
| 1年 8月 | 0.753 | 0.877 | - | - | - | - | - | - | - | 20,629.68 | 106.27 |
| 9月 | 0.760 | 0.871 | △ 41.6 | △ 42.3 | △ 40.9 | △ 50.0 | △ 54.1 | △ 36.5 | △ 26.5 | 21,585.46 | 107.41 |
| 10月 | 0.755 | 0.871 | - | - | - | - | - | - | - | 22,197.47 | 108.12 |
| 11月 | 0.754 | 0.868 | - | - | - | - | - | - | - | 23,278.09 | 108.86 |
| 12月 | 0.759 | 0.861 | △ 38.4 | △ 42.4 | △ 34.9 | △ 20.0 | △ 42.9 | △ 44.5 | △ 24.6 | 23,660.38 | 109.18 |
| 2年 1月 | 0.752 | 0.858 | - | - | - | - | - | - | - | 23,642.92 | 109.34 |
| 2月 | 0.745 | 0.857 | - | - | - | - | - | - | - | 23,180.37 | 109.96 |
| 3月 | 0.738 | 0.850 | △ 57.4 | △ 54.9 | △ 59.8 | △ 30.2 | △ 62.3 | △ 64.7 | △ 70.1 | 18,974.00 | 107.29 |
| 4月 | 0.724 | 0.833 | - | - | - | - | - | - | - | 19,208.36 | 107.93 |
| 5月 | 0.709 | 0.818 | - | - | - | - | - | - | - | 20,543.26 | 107.31 |
| 6月 | 0.706 | 0.812 | △ 68.6 | △ 73.7 | △ 64.5 | △ 36.0 | △ 62.7 | △ 64.1 | △ 87.1 | 22,486.93 | 107.56 |
| 7月 | 0.707 | 0.809 | - | - | - | - | - | - | - | 22,529.47 | 106.78 |
| 8月 | 0.711 | 0.809 | - | - | - | - | - | - | - | 22,901.45 | 106.04 |
| 9月 | 0.723 | 0.810 | △ 67.8 | △ 73.0 | △ 63.0 | △ 41.3 | △ 72.4 | △ 57.4 | △ 74.3 | 23,306.95 | 105.74 |
| 10月 | 0.728 | 0.811 | - | - | - | - | - | - | - | 23,451.44 | 105.24 |
| 11月 | 0.736 | 0.807 | - | - | - | - | - | - | - | 25,384.87 | 104.40 |
| 12月 | - | - | △ 52.9 | △ 54.2 | △ 51.5 | △ 30.0 | △ 53.9 | △ 49.4 | △ 69.4 | 26,772.95 | 103.82 |

| 対前月(期) | | | | | | | | | | | | |
|----------|---------------------------------------|---------|--|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-----------------------|----------|------|
| 平成29年 | 0.003 | △ 0.052 | - | - | - | - | - | - | - | - | 3,288.55 | 3.36 |
| 30年 | △ 0.092 | △ 0.045 | - | - | - | - | - | - | - | 2,101.70 | △ 1.73 | |
| 令和1年 | △ 0.063 | △ 0.040 | - | - | - | - | - | - | - | △ 613.50 | △ 1.41 | |
| 1年 III | △ 0.012 | △ 0.011 | - | - | - | - | - | - | - | △ 153.16 | △ 2.54 | |
| IV | △ 0.001 | △ 0.010 | - | - | - | - | - | - | - | 1,776.91 | 1.41 | |
| 2年 I | △ 0.021 | △ 0.011 | - | - | - | - | - | - | - | △ 1,232.66 | 0.07 | |
| II | △ 0.032 | △ 0.038 | - | - | - | - | - | - | - | △ 1,024.20 | △ 1.18 | |
| III | 0.017 | △ 0.002 | - | - | - | - | - | - | - | 2,121.64 | △ 107.61 | |
| 1年 8月 | △ 0.001 | △ 0.002 | - | - | - | - | - | - | - | △ 964.00 | △ 1.95 | |
| 9月 | 0.007 | △ 0.006 | △ 4.5 | △ 6.8 | △ 2.2 | △ 19.0 | 0.0 | △ 0.7 | 3.0 | 955.78 | 1.14 | |
| 10月 | △ 0.005 | 0.000 | - | - | - | - | - | - | - | 612.01 | 0.71 | |
| 11月 | △ 0.001 | △ 0.003 | - | - | - | - | - | - | - | 1,080.62 | 0.74 | |
| 12月 | 0.005 | △ 0.007 | 3.2 | △ 0.1 | 6.0 | 30.0 | 11.2 | △ 8.0 | 1.9 | 382.29 | 0.32 | |
| 2年 1月 | △ 0.007 | △ 0.003 | - | - | - | - | - | - | - | △ 17.46 | 0.16 | |
| 2月 | △ 0.007 | △ 0.001 | - | - | - | - | - | - | - | △ 462.55 | 0.62 | |
| 3月 | △ 0.007 | △ 0.007 | △ 19.0 | △ 12.5 | △ 24.9 | △ 10.2 | △ 19.4 | △ 20.2 | △ 45.5 | △ 4,206.37 | △ 2.67 | |
| 4月 | △ 0.014 | △ 0.017 | - | - | - | - | - | - | - | 234.36 | 0.64 | |
| 5月 | △ 0.015 | △ 0.015 | - | - | - | - | - | - | - | 1,334.90 | △ 0.62 | |
| 6月 | △ 0.003 | △ 0.006 | △ 11.2 | △ 18.8 | △ 4.7 | △ 5.8 | △ 0.4 | 0.6 | △ 17.0 | 1,943.67 | 0.25 | |
| 7月 | 0.001 | △ 0.003 | - | - | - | - | - | - | - | 42.54 | △ 0.78 | |
| 8月 | 0.004 | 0.000 | - | - | - | - | - | - | - | 371.98 | △ 0.74 | |
| 9月 | 0.012 | 0.001 | 0.8 | 0.7 | 1.5 | △ 5.3 | △ 9.7 | 6.7 | 12.8 | 405.50 | △ 0.30 | |
| 10月 | 0.005 | 0.001 | - | - | - | - | - | - | - | 144.49 | △ 0.50 | |
| 11月 | 0.008 | △ 0.004 | - | - | - | - | - | - | - | 1,933.43 | △ 0.84 | |
| 12月 | - | - | 14.9 | 18.8 | 11.5 | 11.3 | 18.5 | 8.0 | 4.9 | 1,388.08 | △ 0.58 | |
| 備考 | (総合) 年・月末残ベース | | 前年同期と比較して、業況が「良化」と回答した企業の割合から 「悪化」と回答した企業の割合を減じた数値 (四半期末時点) | | | | | | | 日経平均(225種) (期中平均値) | (期中平均値) | |
| 資料 出所 | 日本銀行福島支店「福島県金融経済概況」 日本銀行「金融経済統計月報」 | | (公財)福島県産業振興センター「中小企業景気動向調査」 | | | | | | | 日本経済新聞社 | 日本経済新聞社 | |

4 参考

1 中小企業景況景気動向（（公財）福島県産業振興センター）

概況：業況はわずかに改善。

先行きは製造業で改善、非製造業で横ばいの見通し。

調査時点 令和3年1月調査（2年12月末時点）

対象企業 800社 回答企業498社（回答率：62.3%）

（製造業238社、建設業50社、卸売業65社、小売業83社、サービス業62社）

調査時期 四半期毎<3, 6, 9, 12月末時点>

DI (Diffusion Index) 値とは、景気の動きをとらえるための指標であり、
良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値。

全産業

全産業の業況DI（▲52.9）は、前回（▲67.8）に比べ（14.9）ポイントの改善を示した。
業種別では製造業の業況DI（▲54.2）は、前回（▲73.0）に比べ（18.8）ポイントの改善を示した。
建設業の業況DI（▲30.0）は、前回（▲41.3）に比べ（11.3）ポイントの改善を示した。
卸売業の業況DI（▲53.9）は前回（▲72.4）に比べ（18.5）ポイントの改善を示した。
小売業の業況DI（▲49.4）は前回（▲57.4）に比べ（8.0）ポイントの改善を示した。
サービス業の業況DI（▲69.4）は前回（▲74.3）に比べ（4.9）ポイントの改善を示した。

【3ヵ月先見通し】

〈業況〉今回＝令和2年12月末

全産業では今回（▲52.9）から3ヵ月先（▲40.0）と12.9ポイントの改善を見通している。
製造業では今回（▲54.2）から3ヵ月先（▲31.1）と23.1ポイントの改善を見通している。
建設業では今回（▲30.0）から3ヵ月先（▲40.0）と10.0ポイントの悪化を見通している。
卸売業では今回（▲53.9）から3ヵ月先（▲58.4）と4.5ポイントの悪化を見通している。
小売業では今回（▲49.4）から3ヵ月先（▲45.8）と3.6ポイントの改善を見通している。
サービス業では今回（▲69.4）から3ヵ月先（▲46.8）と22.6ポイントの改善を見通している。

製造業

売上で改善、業況・採算・資金繰りでわずかに改善を示した。

〈業況〉

- ・大幅改善・・・「プラスチック」
- ・改善・・・「木材・木製品」、「印刷」、「窯業・土石」、「電気機器」、「輸送用機器」、「精密機器」
- ・わずかに改善・・・「食料品」、「酒造」、「鉄鋼・非鉄」
- ・横ばい・・・「金属」、「一般機械」
- ・わずかに悪化・・・「織物」
- ・悪化・・・「ニット」、「縫製」

〈採算〉

- ・大幅改善・・・「木材・木製品」、「プラスチック」
- ・改善・・・「酒造」、「印刷」、「輸送用機器」、「精密機器」
- ・わずかに改善・・・「食料品」、「縫製」、「鉄鋼・非鉄」、「電気機器」
- ・横ばい・・・「金属」
- ・わずかに悪化・・・「織物」、「窯業・土石」、「一般機械」
- ・悪化・・・「ニット」

〈資金繰り〉

- ・改善・・・「食料品」、「木材・木製品」、「プラスチック」
- ・わずかに改善・・・「縫製」、「電気機器」、「輸送用機器」、「精密機器」
- ・横ばい・・・「酒造」、「印刷」、「金属」

- ・わずかに悪化・・・「窯業・土石」、「鉄鋼・非鉄」、「一般機械」
- ・悪化・・・「織物」、「ニット」

【3ヵ月先見通し】

業況・売上で改善、採算でわずかに改善、資金繰りで横ばいを見通している。

〈業況〉

- ・大幅改善・・・「織物」、「精密機器」
- ・改善・・・「縫製」、「鉄鋼・非鉄」、「金属」、「一般機械」、「電気機器」、「輸送用機器」
- ・わずかに改善・・・「酒造」、「木材・木製品」、「印刷」
- ・横ばい・・・「食料品」、「ニット」
- ・わずかに悪化・・・「プラスチック」
- ・悪化・・・「窯業・土石」

〈資金繰り〉

- ・改善・・・「鉄鋼・非鉄」、「輸送用機器」
- ・わずかに改善・・・「酒造」、「金属」、「精密機器」
- ・横ばい・・・「織物」、「縫製」、「木材・木製品」、「一般機械」、「電気機器」
- ・わずかに悪化・・・「食料品」、「印刷」、「窯業・土石」、「プラスチック」
- ・悪化・・・「ニット」

「コロナ禍による景気低迷と、それに伴う販売不振が深刻化している。」、「コロナウイルスの感染状況によって大きく左右される。」、「需要の変化に対応できるかどうかが肝である。1年程度は我慢とし、様々なことに挑戦し突破口にしたい。」、「コロナウイルスの特需で良くなっているだけで、先の見通しは不安である。」、「徐々に改善されてきてはいるが、雇用のために増加した借入金の返済があり決して楽観視できない状況である。」、「コロナウイルスの影響で先行きが見えず、厳しさが増している。」との声があった。

建設業

業況・売上・採算でわずかに改善、資金繰りで横ばいを示した。

〈業況〉

- ・改善・・・「建築」
- ・横ばい・・・「土木」

〈採算〉

- ・わずかに改善・・・「土木」、「建築」

〈資金繰り〉

- ・わずかに改善・・・「土木」
- ・横ばい・・・「建築」

【3ヵ月先見通し】

業況・売上・採算・資金繰りでわずかに悪化を見通している。

〈業況〉

- ・横ばい・・・「土木」
- ・悪化・・・「建築」

〈資金繰り〉

- ・わずかに悪化・・・「土木」、「建築」

「コロナウイルスの長期化によって大きな影響が出るのではと心配である。」、「建設業の受注が特定業者に傾き、中小業者に受注の機会がない。このまま続くと来年は廃業になる。」、「コロナウイルスで先が見通せず不安である。」との声があった。

卸売業

業況・売上で改善、採算でわずかに改善、資金繰りで横ばいを示した。

〈業況〉

- ・改善・・・・・・・・・・「衣服」、「青果物」、「機械器具」、「建築材料」
- ・わずかに改善・・・「飲食料」、「その他」
- ・わずかに悪化・・・「鮮魚」

〈採算〉

- ・改善・・・・・・・・・・「飲食料」、「機械器具」、「その他」
- ・わずかに改善・・・「衣服」、「青果物」、「建築材料」
- ・わずかに悪化・・・「鮮魚」

〈資金繰り〉

- ・改善・・・・・・・・・・「機械器具」
- ・横ばい・・・・・・・・・・「その他」
- ・わずかに悪化・・・「衣服」、「飲食料」、「青果物」、「鮮魚」、「建築材料」

【3ヵ月先見通し】

資金繰りで横ばい、業況・売上・採算でわずかに悪化を見通している。

〈業況〉

- ・改善・・・・・・・・・・「機械器具」
- ・わずかに改善・・・「その他」
- ・横ばい・・・・・・・・・・「青果物」
- ・わずかに悪化・・・「衣服」
- ・悪化・・・・・・・・・・「飲食料」、「鮮魚」、「建築材料」

〈資金繰り〉

- ・わずかに改善・・・「機械器具」、「建築材料」
- ・横ばい・・・・・・・・・・「衣服」、「鮮魚」
- ・わずかに悪化・・・「飲食料」、「青果物」
- ・悪化・・・・・・・・・・「その他」

「コロナウイルスの影響で各種行事が中止となり、使用する商品がなく悪化している。」、「コロナウイルスがあるうちは経営が厳しい。」、「成人式の中止や延期などでお客様が動揺している。来年の売上が心配です。」、「建築棟数の減少により売上が伸びない。」といった声があった。

小売業

業況・売上でわずかに改善、採算で横ばい、資金繰りでわずかに悪化を示した。

〈業況〉

- ・大幅改善・・・・・・・・・・「自動車販売」
- ・改善・・・・・・・・・・「飲食料」
- ・横ばい・・・・・・・・・・「衣料」、「家電品」
- ・わずかに悪化・・・「家具・建具」、「その他」
- ・大幅悪化・・・・・・・・・・「中小スーパー」

〈採算〉

- ・大幅改善・・・・・・・・・・「自動車販売」
- ・改善・・・・・・・・・・「飲食料」
- ・わずかに悪化・・・「衣料」、「家具・建具」、「その他」
- ・悪化・・・・・・・・・・「家電品」
- ・大幅悪化・・・・・・・・・・「中小スーパー」

〈資金繰り〉

- ・改善・・・・・・・・・・「自動車販売」
- ・わずかに改善・・・「飲食料」
- ・わずかに悪化・・・「衣料」
- ・悪化・・・・・・・・・・「家電品」、「家具・建具」、「その他」
- ・大幅悪化・・・・・・・・・・「中小スーパー」

【3ヵ月先見通し】

業況・売上・採算で横ばい、資金繰りでわずかに悪化を見通している。

〈業況〉

- ・改善・・・・・・・・「家具・建具」、「その他」
- ・わずかに改善・・・「衣料」、「飲食料」、「家電品」
- ・横ばい・・・・・・・・「中小スーパー」
- ・悪化・・・・・・・・「自動車販売」

〈資金繰り〉

- ・横ばい・・・・・・・・「衣料」、自動車販売」
- ・わずかに悪化・・・「中小スーパー」、「飲食料」、「家電品」、「その他」
- ・悪化・・・・・・・・「家具・建具」

「業界内の競争はさらに激化することは必至。設備投資や労務費の増大により経営環境が悪化することが予想される。」、「コロナウイルスの影響で地域商店街は瀕死の状態である。」、「コロナウイルスの影響が大きい。」、「コロナウイルスにより仕入れのための出張ができない。」、「外出自粛で客足が遠のいている。」といった声があった。

サービス業

売上・採算・資金繰りでわずかに改善、業況で横ばいを示した。

〈業況〉

- ・改善・・・・・・・・「観光旅館」、「運送」、「自動車整備」
- ・横ばい・・・・・・・・「タクシー」
- ・わずかに悪化・・・「情報サービス」
- ・悪化・・・・・・・・「その他」

〈採算〉

- ・改善・・・・・・・・「観光旅館」、「自動車整備」
- ・わずかに改善・・・「運送」
- ・横ばい・・・・・・・・「タクシー」、「情報サービス」
- ・わずかに悪化・・・「その他」

〈資金繰り〉

- ・改善・・・・・・・・「運送」
- ・わずかに改善・・・「観光旅館」、「タクシー」
- ・横ばい・・・・・・・・「自動車整備」
- ・わずかに悪化・・・「情報サービス」、「その他」

【3ヵ月先見通し】

業況で改善、売上・採算でわずかに改善、資金繰りで横ばいを見通している。

〈業況〉

- ・改善・・・・・・・・「運送」、「自動車整備」、「情報サービス」
- ・わずかに改善・・・「タクシー」、「その他」
- ・横ばい・・・・・・・・「観光旅館」

〈資金繰り〉

- ・わずかに改善・・・「観光旅館」、「タクシー」、「自動車整備」、「その他」
- ・横ばい・・・・・・・・「情報サービス」
- ・わずかに悪化・・・「運送」

「GoTo トラベルの効果により持続可能となっておりますが、3月以降の対策を本格化させる準備を進めています。」、「コロナウイルスにより経営が大変厳しい。」、「収益はプラスで推移。軽油価格の低下が寄与。」、「コロナウイルスの影響により駅からの利用が大幅に減少している。」、「先の見通しが立ちません。」、「コロナウイルスの影響は落ち着いてきたが、未だ完全な回復とは言えない状況である。」、「原発事故、風評被害に加えコロナウイルスで厳しい。先行き不透明が長期化している。」といった声があった。

2 中小企業景況レポート（福島県中小企業団体中央会） 12月分

食品製造業

（1）漬物：首都圏等での感染再拡大により、ますます消費は厳しさが増す見込み。

（2）味噌醤油：県内の新型コロナウイルス感染者が12月に入り急激に増加した影響により深刻な状態になるのではと懸念。県産味噌醤油の出荷に格差が出てきているような感じもする。味噌は7月以降、9月を除き前年比をわずかながら上回っている。醤油は8月に前年比10%ほど増加したが、他の月では大幅な減少となっている。内食増加傾向とはいえ、飲食業等の業務用は大幅な減少が続いている。

（3）菓子：ケーキ類等自家消費は増加傾向を維持。クリスマスは「おうち時間」のため予約増加傾向。年末年始は帰省が少なくおみやげ贈答などが減少。

（4）酒造：相変わらず厳しい状況が続いている。量販店・スーパーは好調であるが、地酒専門店・業務用酒販店・飲食店への出荷はかなり落ち込み、状況は深刻である。新酒の仕込みは続いているが、製造数量はかなり落ちている。

（5）食品団地：新型コロナウイルス感染症陽性者数の増加に伴い年末の懇親会やイベント等が自粛され厳しい状況が続いている。今後も続く見込みであり、各社において消費動向と社会変化への対応を検討している。

繊維工業

（6）ニット：従来は来春夏物の受注が12月に本格化するが、自粛の影響でアパレル自体の春夏物の在庫があり、受注が前年の半分くらいなので厳しい状況。

木材・木製品製造業

（7）製材業：原木について、出材は徐々に増えているが市場への入荷は未だ少ない。工場側の丸太仕入れ意欲は強く、杉柱材は値上がり、中目材も品薄により値上がりしている。カラマツ材は昨年度同期と同じ水準になった。製材について、KD材が引き続き首都圏向けの需要はあるため、主な出荷先が首都圏である工場は元の水準に近付きつつある。出材が増えたため、原木の不足による丸太入手の困難さは多少緩和されてきたが、小規模工場では十分な手当てができないところもある。土木用資材は少し需要が上向いてきている。原木・製材とも新型コロナウイルスによる影響を未だ受けているが、4・5月とは様相が異なってきた。工場規模や製品出荷先によっても影響の受け方が異なるようだ。

印刷

(8) 印刷業：業況の低迷感は否めないが、12月ということもあり前年度までではないが、いくらかの回復基調は見られた。更なる感染拡大やクラスター発生等の環境悪化は今後の売上減少に拍車がかかる可能性がある。

窯業・土石製品

(9) 生コン：令和2年12月の生コン出荷数量は、143,968 m³と対前年同月比-3.3%。出荷数量の内訳は、民需が対前年同月比-3.0%、官公需が-0.8%であった。

○民需の動向

対前年同月比 -3.0%

対前年同月比増加地区

| | | |
|-------|----------|------------------|
| 県中地区 | : +28.4% | 事務所新築工事、マンション工事等 |
| いわき地区 | : +16.2% | 発電所工事、工場・倉庫新築工事等 |
| 会津地区 | : + 3.2% | 病院新築工事等 |

対前年同月比減少地区

| | | |
|------|----------|------------------------|
| 県北地区 | : - 4.1% | リサイクルセンター建設工事、マンション工事等 |
| 白河地区 | : -15.4% | 発電所工事等 |
| 相双地区 | : -39.3% | 発電所工事等 |

○官公需の動向

対前年同月比 -0.8%

対前年同月比増加地区

| | | |
|------|-----------|----------------------|
| 県中地区 | : +66.7% | 災害復旧工事、橋梁整備工事等 |
| 白河地区 | : +104.0% | 橋梁整備工事、ダム改築工事、浄水場工事等 |

対前年同月比減少地区

| | | |
|-------|----------|---------------------------|
| 県北地区 | : - 5.3% | 災害復旧工事、トンネル工事等 |
| いわき地区 | : -14.7% | 機械管理運営工事、埠頭埋め立て工事、道路改良工事等 |
| 相双地区 | : -19.4% | 焼却灰保管所設置工事、災害復旧・保全工事等 |
| 会津地区 | : - 7.1% | トンネル工事、中学校新築工事等 |

鉄鋼・金属・一般機器製造業

(10) 鉄工業（郡山地区）：年末年始は見積等引き合いが少ない。新型コロナウイルスも一段と悪化しており、計画工事の予定変更やキャンセルも懸念している。

(11) 鉄構工業：仕事の見積量がますます減っており、月初めにはH鋼材・鉄板類等が値上がりした。製品安で材料高の1年であった。

(12) 各種プラント機器：業界の売上高は先月比73%と減少した。さらに前年同月比においても64%と大きく減少。それでも前年累計比においては20%増を何とか保った状態である。新型コロナウイルスの問題もあるが、何とか来年に期待したい。

その他の製造

(13) 漆器：小売部門の売上はGo To キャンペーンもあって前半は良かったが、後半は新型コロナウイルスの感染拡大とともに減速した。職人の仕事は職種によって忙しさに差が出ている。

卸売業

(14) 卸売業：12月は巣ごもり需要によって生活用品や食料品は例年より売上が好調であった。一方、酒類などの業務用に関しては、Go To トラベルの効果により前半は一定の改善が見られたが、年末に向かって自粛ムードが高まったことや当該事業の停止によって再び厳しい状況に陥った。建築資材その他の業種については大きな変化はなかったが、新型コロナウイルスによる景気の低迷によって新年以降に需要が低迷することを懸念する声が出始めている。

(15) 再生資源：古紙について、市中発生量の増加で入荷が増えてきたが、依然輸出が低調なため国内の需給バランスは今後ますます供給過剰が懸念される。鉄スクラップは年末にかけてさらに価格が上昇した。

(16) 米麦：例年、販売は10~12月の集荷時期から並行して行い、その多くは翌年6月頃に完売するが、一部の買受人は年間通して購入を希望する場合もあり、翌年8月頃まで販売が続くこともある。令和2年度産米の集荷はほぼ完了したが、販売は前年同期と比べ2,800~3,000円/60kg安くしても荷動きは極めて悪い状況である。

小売業

(17) 共同店舗：新しいテナントが先月に続き1店舗入店し、さらに店内が賑わった。相乗効果で売上・来店客数実績が著しく伸びた。居酒屋は新型コロナウイルスの影響で売上・来店客数が激減した。1日も早く新型コロナウイルスが収束することを願う。

(18) 共同店舗：Go To 商店街を活用した年末年始向けの販促計画が取り止めになり、全体的に低調な雰囲気。帰省客も少ない。

(19) 石油：WTIは1月からの減産をめぐる産油国間の意見集約が難航。いったん下落したものの、終値は48.36ドルと10か月ぶりの高値を記録した。12月の県内小売価格は、5週連続の仕入値上によりガソリン・軽油・灯油とも約4円/lの値上がりとなった。

(20) 水産物：マグロの高騰が続いた。家庭向けの商品についてはある程度売上はあったものの、業務・納品用商品は新型コロナウイルス感染者の急増とGo To キャンペーンの一時的停止によるホテル・旅館のキャンセルと忘年会中止による飲食店への売上減が大きく響いた。

(21) 青果：前月から引き続き野菜単価は安価のまま推移した。25日から年末にかけて取扱いが増加するかと期待したが、帰省自粛の影響もあり伸び悩んだ。来年も新型コロナウイルスの影響で納品業務にも支障が出る見込み。まだまだ厳しい状況は続くだろう。

(22) 家電：個展を実施しているところもあるが、期待していたほど来場者が来ない。

商店街

(23) 商店街（福島市）：前半は Go To Eat の効果もあって若干の賑わいがみられたが、中旬以降の相次ぐクラスターの発生により、街中は非常に寂しい光景となった。

(24) 商店街（郡山市）：年末商戦は昨年が良かっただけに今年の落ち込み具合は大きかった。新型コロナウイルスはますます感染拡大し、年始も大きな落ち込みが予想される。

(25) 商店街（南相馬市）：12月の Go To 商店街イベントは行政や市民団体の協力を得て大盛況のうちに終了。何もしなければ賑わいも生まれぬことを実感。しかし、お正月については残念ながら新型コロナウイルスの影響で賑わいのない静かな商店街の風景となり、かつて経験したことのない街となってしまった。

(26) 商店街（いわき市）：11月に比べ、12月はどの業種も売上は増加しているが、前年と比べると新型コロナウイルスの影響で厳しい状況が続いている。飲食店はかなり売上が落ちている。新年のイベント等も中止になった。

(27) 商店街（二本松市）：新型コロナウイルスの感染再拡大により盛り上がりのない年末となった。

サービス業

(28) クリーニング：県内の新型コロナウイルス感染者の増加による自粛要請等により、例年の年末クリーニング需要には程遠い売上となった。リネンクリーニングについても、年末年始の Go To トラベル停止等宿泊客のキャンセルにより売上は前年同月より大幅減。収益状況、資金繰りもさらに悪化。

(29) 旅館業（いわき湯本温泉）：年末年始の Go To トラベル停止により予約がすべてキャンセルになった。ほぼ満室だったが2～3割に減少となり、大打撃を受けている。

(30) 旅館業（高湯温泉）：Go To トラベルのキャンセルなどが相次いだ。年末年始はそれでも動きがあり一部空室を埋めることができた。しかし、部屋数の多い旅館は苦戦が続き、新型コロナウイルスの状況の改善もみられず、小規模旅館も含めて先の見通しは全く立たない。

(31) 理容業：一年で一番忙しいはずの12月だが、期待していた忙しさは来なかった。新型コロナウイルスの影響は恐ろしい。福島市ではクラスターも発生し、ますます自粛ムードは高まるだろう。唯一の救いは業界から感染者が出ていないこと。3密を避けるため、大半の店では予約制を導入する等対策しているが、さらに衛生面での徹底を呼び掛けていく。売上がこれ以上落ちれば家賃を払ってスタッフを抱えての営業は厳しくなると思うが、やれるところまでやるしかない。

(32) 一般廃棄物運搬：主に実施している業務は浄化槽の保守点検及び清掃であり、長期的には人口の減少により、業務量の減少が懸念される。短期的には、業況に直接的に影響を与える浄化槽の設置基数に大きな変化がないため一定している。同様に、事業

規模についても大きな変化が見られず、主に時機を見た設備（バキューム車等）の更新が行われる程度である。従業員が高齢化しており、長期的な視点にたったの人員確保が課題である。前年同月比において今年の台風19号の影響があり、マイナスに作用した。

建設業

（33）建設業（県南地区）：資材需要が集中し、工程通りに工事が進捗しない現場が増えてきている。河川災害復旧工事では工期内完成が不安視され始めている。一部で大規模な工場増築があるが、全体的に民間設備投資は低調である。

（34）管工事：前月比で給水設備申請、排水設備申請が減少した。前年同月累計比は給水設備申請が増加し、排水設備申請は減少している。

（35）専門工事：12月に入り、新型コロナウイルスの感染拡大が加速した。業界的にはまだ大きな問題になっていないが、地域の建設業でも感染者が出ており、感染対策が十分に行われているのか懐疑的になっている。感染経路不明者についても、感染経路について答えたくないから不明となっているケースが散見され、さらに不安感が増している。

運輸業

（36）トラック団地（県北地区）：組合員の業況は下げ止まり傾向にあるが、来年の経済状況がどうなるか予想できず不安要素が多い年末となった。

（37）ハイヤータクシー：動きが無く、厳しさが増している。

3 景気動向指数(福島県)

概 括

11月の景気動向指数(CI:コンポジット・インデックス、H27年=100)は、先行指数79.9ポイント、一致指数54.8ポイント、遅行指数92.4ポイントとなった。

先行指数は、前月(80.4ポイント)を0.5ポイント下回り、3か月振りの下降となった。
一致指数は、前月(52.7ポイント)を2.1ポイント上回り、4か月連続の上昇となった。
遅行指数は、前月(95.1ポイント)を2.7ポイント下回り、2か月振りの下降となった。

図1 景気動向指数(CI)グラフ <一致指数> (H27=100)



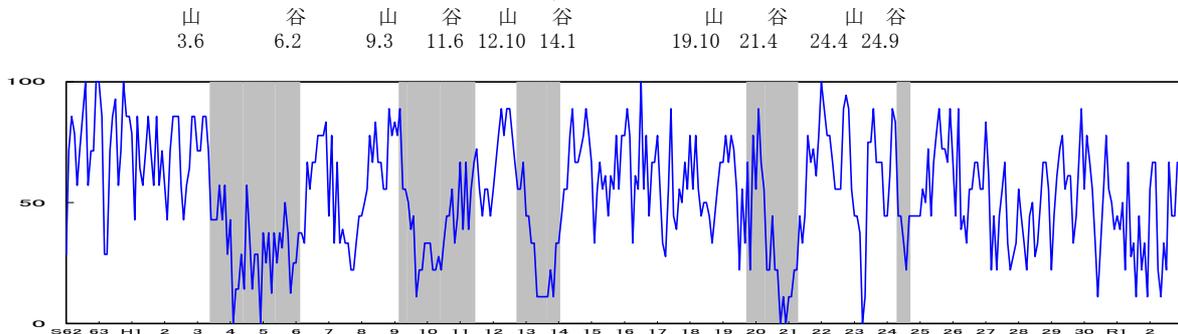
※CI(Composite indexes)：景気変動の勢いや大きさといった、景気の強弱を定量的に計測する指数であり、採用系列の変化率(前月比)を合成して作成。
※グラフ上の景気基準日付のうち、シャドウ部分は景気後退期を示している。

CI指数表

| 区分 | 景気動向指数(CI指数) | | | | | |
|---------------|------------------------|-------------|-------------|---------------------|-------------|-------------|
| | 福島県(令和2年12月24日公表) | | | 全国(令和3年1月8日公表)(速報値) | | |
| 年月 | 先行指数 | 一致指数 | 遅行指数 | 先行指数 | 一致指数 | 遅行指数 |
| R2年6月 | 70.5 | 47.0 | 94.7 | 84.0 | 75.0 | 93.1 |
| 7月 | 74.4 | 45.7 | 94.5 | 87.1 | 81.0 | 92.4 |
| 8月 | 74.0 | 46.6 | 94.3 | 89.1 | 82.4 | 91.5 |
| 9月 | 78.1 | 47.0 | 93.8 | 93.3 | 84.8 | 91.7 |
| 10月 | 80.4 | 52.7 | 95.1 | 94.3 | 89.4 | 91.2 |
| R2年11月 | 79.9 | 54.8 | 92.4 | 96.6 | 89.1 | 89.8 |
| 採用指標数 | 7指標 | 9指標 | 6指標 | 11指標 | 9指標 | 9指標 |
| 資料 | 県:統計課「福島県景気動向指数」 | | | | | |
| 出所 | 国:内閣府経済社会総合研究所「景気動向指数」 | | | | | |

※一部の計数は速報値を用いており、確報訂正により、前回発表の計数と相違する場合がある。

図2 景気動向指数(DI)グラフ <一致指数>



※DI(Diffusion Indexes)：景気局面とその転換点の把握を目的として、採用系列の変化の方向(3か月前比)を合成して指数を作成。
おおむね3か月連続して50%を上回っていれば景気拡張局面、下回っていれば景気後退局面と判断される。

【景気基準日付設定～第15景気循環～】

本県の第15景気循環の山を「平成24年4月」、谷を「平成24年9月」と設定した。
景気拡張期間は36か月、景気後退期間は5か月となり、全循環は41か月となった。

4 「福島県金融経済概況」

令和3年1月22日 日本銀行福島支店

県内景気は、厳しい状態にある中で緩やかに持ち直してきているが、新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響による弱い動きがみられている。

(先月:県内景気は、新型コロナウイルス感染症の影響を主因に厳しい状態にあるが、緩やかに持ち直している。)

最終需要の動向をみると、個人消費は、新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響による減少がみられている。

住宅投資は、減少している。

設備投資は、幾分弱めの動きがみられている。

公共投資は、東日本大震災からの復興関連工事、東日本台風等の復旧関連工事を中心に、増加している。

鉱工業生産は、新型コロナウイルス感染症による下押しの影響を受けつつも、緩やかに持ち直している。

雇用・所得環境は、人員不足感が続いているものの、新型コロナウイルス感染症の影響から、一段と弱い動きとなっている。

先行きについては、東日本大震災からの復興需要のピークアウトに加え、新型コロナウイルス感染症の影響には、注意していく必要がある。

5 「月例経済報告」

令和3年1月22日 内閣府

景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。

(先月:景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。)

(基調判断)

- 個人消費は、持ち直しの動きに足踏みがみられる。

- 設備投資は、下げ止まりつつある。

- 輸出は、増加している

- 生産は、持ち直している

- 企業収益は、感染症の影響により、大幅な減少が続いているものの、総じてその幅には縮小がみられる。

- 雇用情勢は、感染症の影響により、弱い動きとなっているなかで、雇用者数等の動きに底堅さもみられる。

- 消費者物価は、横ばいとなっている。

先行きについては、感染拡大の防止策を講じるなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しの動きが続くことが期待されるが、内外の感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要がある。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。

(政策態度)

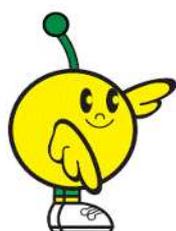
政府は、東日本大震災からの復興・創生、激甚化・頻発化する災害への対応に取り組むとともに、決してデフレに戻さないとの決意をもって、新型コロナウイルス感染症の感染対策に万全を期す中で、雇用の確保と事業の継続を通じて、国民の命と暮らしを守り抜く。その上で、「経済財政運営と改革の基本方針2020」等に基づき、デジタル改革やグリーン社会の実現などの新たな目標について、規制改革など集中的な改革、必要な投資を行い、再び力強い経済成長を実現する。新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対しては、1月7日及び13日に、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、11都府県を対象とする緊急事態宣言を発出したところであり、これに基づき、感染拡大の抑制を最優先に対策を徹底する。経済への影響に対しては、重点的・効果的な支援に万全を期す。さらに、成長分野への民間投資を大胆に呼び込みながら、生産性を高め、賃金の継続的な上昇を促し、民需主導の成長軌道の実現につなげる。政府は、「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」等を具体化する令和2年度第3次補正予算並びに令和3年度予算及び関連法案の早期成立に努めるとともに、予備費も活用して支援策を講じていく。

日本銀行においては、企業等の資金繰り支援に万全を期すとともに、金融市場の安定を維持する観点から、金融緩和を強化する措置がとられている。日本銀行には、感染症の経済への影響を注視し、適切な金融政策運営を行い、経済・物価・金融情勢を踏まえつつ、2%の物価安定目標を実現することを期待する。

6 「最近の県経済動向」総合判断

| 総合判断 | 判断の 変化方向 | 12月(12月24日公表) | 判断の 変化方向 | 1月(1月27日公表) |
|------|-------------|--|-------------|--|
| | 前月据置 → | 県内の景気は、一部に持ち直しの動きがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況が続いている。 | 前月据置 → | 県内の景気は、一部に持ち直しの動きがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況が続いている。 |

「最近の県経済動向」はホームページでも御覧いただけます。



ふくしま統計情報BOX

検索



■ 御利用にあたって ■

「最近の県経済動向」では、本県経済の動向の判断に資するよう、県内の経済状況をマクロ的観点から簡潔に概況を述べ、視覚的にもとらえやすくなるようグラフも併せて示しています。

採用している経済指標については、経済統計上の重要性、速報性に着目して29の指標を選んで、全国の推移状況とも比較できるようにしています。さらに、福島県景気動向指数の要点をグラフで示しています。一部の計数は速報値を用いており、確報訂正や遡及改定により、前回発表の計数と相違する場合があります。

また、参考として県内の景況感に県民の生の声を反映させることを目的に、(公財)福島県産業振興センターの中小企業景気動向調査結果(四半期公表)や福島県中小企業団体中央会が行っている「中小企業景況レポート」(月次公表)を掲載しております。さらに、日本銀行福島支店の「福島県金融経済概況」、内閣府の「月例経済報告」の中から毎月の概要を抜粋して掲載しております。

■ お願い ■

本統計表から抜粋又は新たに資料を作成して利用する場合は、福島県統計課 『最近の県経済動向』から抜粋(又は作成)した旨を明記してください。

福島県企画調整部統計課

〒960-8043 福島市杉妻町2番16号

電話 024(521)7148 内線 (2432)

FAX 024(521)7914

E-mail toukei@pref.fukushima.lg.jp